

MDV-M909HDF MDV-M909HDL MDV-M809HDW MDV-M809HD

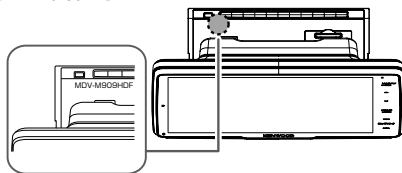
AV Navigation System オプションマニュアル

お買い上げいただきましてありがとうございます。
ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、説明の通り正しくお使いください。
また、この取扱説明書は大切に保管してください。
本機は日本国内専用モデルのため、外国で使用することはできません。

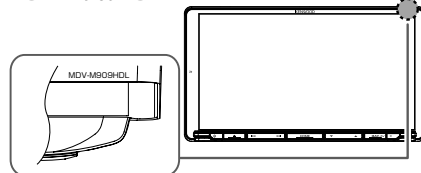
株式会社 JVCケンウッド

モデル名表示位置

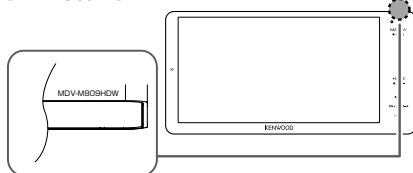
MDV-M909HDF



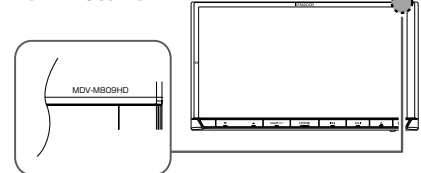
MDV-M909HDL



MDV-M809HDW



MDV-M809HD



目次

| | | | |
|---|-----------|--------------------------------------|-----------|
| 説明書について..... | 4 | ガソリン価格で検索する..... | 21 |
| 本書の表記..... | 5 | 駐車場満空情報で検索する..... | 21 |
| スマートフォン連携について..... | 6 | テレビで紹介されたスポットを検索する..... | 22 |
| MapFanAssist 機能を使う..... | 7 | 施設名称をフリーワード検索する..... | 22 |
| MapFanAssist 機能を使うための準備..... | 7 | 天気予報を見る..... | 23 |
| 準備 1：スマートフォンのテザリング契約..... | 7 | 地図画面から天気情報を見る..... | 23 |
| 準備 2：「KENWOOD MapFan Club」に 入会する..... | 7 | HOME 画面から天気情報を見る..... | 23 |
| 準備 3：アプリケーションの準備..... | 7 | 開通予定情報 / オービスデータ / お知らせメッセージ..... | 24 |
| 準備 4：本機とスマートフォンをBluetooth テザリング接続する..... | 7 | 開通予定情報 / オービスデータ..... | 24 |
| 準備 5：MapFanID とパスワードを本機に 入力してログインする..... | 8 | お知らせメッセージ..... | 24 |
| サーバーから情報を受信する..... | 9 | VOIPUT を使う..... | 25 |
| 情報を取得する方法を設定する..... | 9 | VOIPUT を使うための準備..... | 25 |
| 手動で更新する..... | 9 | 文字を音声で入力する..... | 25 |
| スポットブラウザから探す..... | 10 | 施設を音声で検索する..... | 26 |
| ブックマークを受信する..... | 10 | 住所を音声で検索する..... | 26 |
| ブックマークから行き先を探す..... | 10 | 楽曲を音声で検索する..... | 27 |
| おでかけプランを受信する..... | 11 | NaviCon で探す..... | 28 |
| おでかけプランから行き先を探す..... | 13 | NaviCon を使うための準備..... | 28 |
| おでかけプランの出発日時通知設定をする.. | 13 | NaviCon からナビの地図表示を操作する..... | 28 |
| おでかけプランを本機から削除する..... | 13 | 目的地を設定する..... | 28 |
| おでかけプラン出発日時通知..... | 14 | NaviCon 友達マップ機能を使う..... | 29 |
| 目的地予約を受信する..... | 14 | 提携駐車場を行き先に設定する..... | 30 |
| 目的地予約から行き先を探す..... | 15 | 「SMART USEN」を使う..... | 31 |
| 受信した目的地予約を削除する..... | 15 | SMART USEN を使うための準備..... | 31 |
| MapFan 連携の設定をする..... | 16 | 画面の見かたと操作..... | 32 |
| マイカー位置表示..... | 17 | チャンネルを選ぶ..... | 33 |
| 自車位置通知の設定をする..... | 17 | チャンネル名を検索する..... | 33 |
| KENWOOD Drive Info. を使う..... | 18 | 再生中のチャンネルをお気に入りに登録する | 33 |
| KENWOOD Drive Info. を使うための準備 | 18 | お気に入りのチャンネルを選ぶ..... | 33 |
| KENWOOD Drive Info. アプリで使う..... | 18 | 別売品について..... | 34 |
| Bluetooth テザリングで使う..... | 19 | ドライブレコーダー DRV-N530(別売品) | |
| 渋滞情報..... | 19 | を使う..... | 35 |
| 取得できる渋滞情報について..... | 19 | ドライブレコーダーの映像を表示する..... | 35 |
| スマートループ渋滞情報の設定をする..... | 20 | ドライブレコーダーの操作ボタンを使う..... | 35 |
| スマートループ渋滞情報を取得する..... | 20 | 画面の見かたと操作..... | 35 |
| 渋滞情報の取得時間を設定する..... | 20 | 地図表示モードに切り替える..... | 36 |
| 行き先を検索する..... | 21 | 録画ファイルを再生する..... | 36 |
| | | 再生画面の見かたと操作..... | 37 |
| | | ファイルを保護する..... | 38 |

| | | |
|-----------------------------------|-----------|------------------------------------|
| ファイルを削除する | 38 | ETC 車載器 /ETC2.0 車載器を使う..59 |
| ドライブレコーダーの設定をする | 39 | ETC 情報について |
| 運転支援機能の設定をする | 42 | ETC2.0 情報について |
| SD カードを初期化する | 43 | ITS スポットとは |
| システムを更新する | 43 | ETC 予告アンテナについて |
| 2 カメラドライブレコーダー (別売品) | | アップリンクとは |
| を使う | 44 | VICS 機能を利用する |
| ドライブレコーダーの映像を表示する..... | 44 | ETC に関する設定をする |
| ドライブレコーダーの操作ボタンを使う | 44 | ETC の案内音声出力を設定する |
| 画面の見かたと操作 | 44 | ETC の料金表示を設定する |
| 地図表示モードに切り替える..... | 45 | ETC2.0 車載器の接続設定をする..... |
| 録画ファイルを再生する..... | 45 | ETC2.0 に関する設定をする |
| 再生画面の見かたと操作 | 46 | ETC 履歴 / 車載器情報を見る..... |
| 地図表示モードで再生する | 47 | 信号情報活用運転支援システム (TSPS) による |
| ファイルを保護する | 48 | 信号情報案内 |
| ファイルを削除する | 48 | 信号情報案内利用上のご注意..... |
| ドライブレコーダーの設定をする | | 信号情報案内の設定をする |
| (DRV-MN970/DRV-MN940 接続時のみ) | 49 | 地図に表示される信号情報案内..... |
| SD カードを初期化する | | リアモニターを使う |
| (DRV-MN970/DRV-MN940 接続時のみ) | 51 | リアモニターに表示できる映像について |
| システムを更新する | | 外部出力の切り替え設定をする |
| (DRV-MN970/DRV-MN940 接続時のみ) | 51 | (MDV-M909HDF/MDV-M909HDL のみ) |
| サブリアカメラ機能を使う | 52 | HDMI ミラーリングについて |
| サブリアカメラの設定をする..... | 52 | (MDV-M909HDF/MDV-M909HDL のみ)..... |
| サブリアカメラの映像を表示する..... | 52 | |
| 画面の見かたと操作 | 52 | |
| バーチャルルームミラー機能を使う.. 53 | | |
| バーチャルルームミラーの設定をする | 53 | |
| 現在地図画面から表示する | 53 | |
| HOME 画面から表示する | 54 | |
| フロント/リアビューカメラを使う.. 55 | | |
| カメラを設定する | 55 | |
| フロントビューカメラ接続設定..... | 55 | |
| リアビューカメラ接続設定 | 55 | |
| CMOS-320/CMOS-C320 のカメラ設定を | | |
| する | 56 | |
| フロントビューカメラの映像を表示する.... | 56 | |
| フロントビューカメラ操作ボタンを使う | 57 | |
| リアビューカメラの映像を表示する | 57 | |
| リアビューカメラ操作ボタンを使う | 57 | |
| リアビューカメラのガイド線を調整する.... | 58 | |
| CMOS-320/CMOS-C320 (別売品) を | | |
| 接続している場合 | 58 | |
| 汎用カメラまたは HD カメラを接続している | | |
| 場合 | 58 | |

説明書について

説明書の構成について

本製品の説明書は、以下のように提供しています。

- **取扱説明書（製品に付属）**
本機を安全にご使用いただくためのご案内や基本的な操作、機能の紹介、車両への接続や取り付け方法などを説明しています。
- **オプションマニュアル（本書）**
本機と連携して使用することができるスマートフォンアプリの使用方法や、ドライブレコーダーなどの別売品を接続したときの操作方法を説明しています。オプションマニュアルは、スマートフォンやタブレット、パソコンなどで、以下のウェブサイトからダウンロードして読むことができます。（通信費はお客様のご負担となります）

- 本書の画面や操作例は、操作説明用に作成したものです。仕様変更などにより、本書の内容と実際の画面が異なる場合があります。
- 本書では、主に MDV-M909HDL の画面で説明しています。そのため、ご使用の機種によっては位置が違うボタンや画面が説明の中に出てくることがあります。
- “(MDV-XXXのみ)”などは、機能の対象となる機種を表します。

本機のサポート情報を役立てよう！

本機の最新情報はこちら

ファームウェアのバージョンアップ情報や地図更新など本機の最新情報を掲載しています。

<https://www.kenwood.com/jp/cs/car/navi/>



FAQ（よくあるご質問）

当社のホームページでは、本機についてのお問い合わせの内容を掲載しています。

本書の「故障かなと思ったら」と合わせてこちらもご覧ください。

<https://www.kenwood.com/jp/cs/car/faq/>



本書の表記

フロントパネルキー名：

本書ではフロントパネルのキーを次のように表記しています。

HOME → **[HOME]**

名称から探す

会社や店舗などの施設名（読みがな）から行き先を探します。

- 1 **[HOME]** を押して **[メニュー]** ▶
[目的地検索] ▶ **[名称]** をタッチする



タッチするボタン：

画面のボタンを複数回タッチする場合は、タッチする順番にボタンを『▶』でつなげて表記しています。

ボタン名：

本書では、文字のあるボタンを次のように表記しています。



→ **[目的地検索]**

文字が記載されていないボタンは、本機で表示されるアイコンを掲載しています。

AMまたはFMを聴く

画面の見かたと操作

ここまでの手順 ▶

ソースを AM または FM に切り替える (→ P.94)



ここまでの手順：

下で説明する操作の前に、ここに記載されている操作を行います。

参照ページ：

参照ページのページ番号です。

■ VICS 情報表示を設定する

地図に表示する渋滞情報や規制情報を設定します。

- 1 **[VICS 情報表示]** (交通情報) をタッチする

設定項目の種類：

設定項目の種類を表記しています。



→ (交通情報)

設定画面の上にある種類を呼び出すボタンにタッチすると、設定項目の種類の先頭を表示します。



・ハイウェイモード画面は、ルート案内中だけでなく、高速道路を走行中に表示されます。

補足：

手順の補足説明や制限事項などについて説明しています。

※ 上記はサンプルページです。本書の実際のページとは異なる場合があります。

スマートフォン連携について

本機はスマートフォンと連携することで、ドライブ、AV に役立つさまざまな機能を拡張することができます。

■ MapFanAssist

「MapFanAssist」アプリでブックマークした地点やおでかけプランなど一部の機能をサーバーを介して本機と連携することができます。

本機と MapFan サーバーは、スマートフォンを使って Bluetooth テザリング経由で接続します。この機能は、お持ちのスマートフォンにてテザリング契約と KENWOOD MapFan Club 会員登録が必要です。



<https://www.kenwood.com/jp/car/car-navi/map-fan-assist/>

■ KENWOOD Drive Info.

「KENWOOD Drive Info.」は運転に便利なコンテンツや検索機能など、本機と連携することで機能を拡張することができます。

KENWOOD MapFan Club 会員限定で、本機とスマートフォンを Bluetooth テザリング接続で利用することができます。Bluetooth テザリングの場合はアプリケーションのインストールは必要ありません。

別途、スマートフォンのテザリング契約が必要です。接続には通信費用が発生します。



<https://www.kenwood.com/jp/car/apps/products/kenwood-drive-info/>

■ VOIPUT

音声で行き先の住所またはフリーワードの検索や楽曲検索をすることができます。また、フリーワード検索の文字や、録音データのタイトル編集の文字を音声で入力することができます。



<https://www.kenwood.com/jp/car/apps/products/voiput/>

■ NaviCon

「NaviCon」と連携すると、「NaviCon」で登録した地点を本機に送信し、目的地に設定したり、本機に地点登録することができます。また、NaviConの画面で表示している場所の地図を本機に表示することもできます。

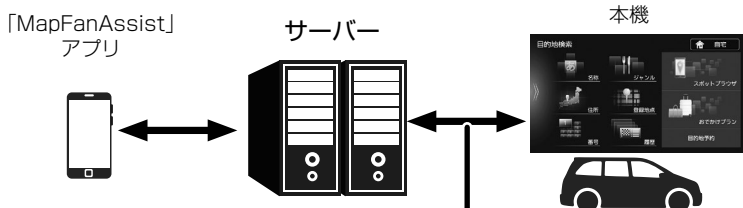
■ SMART USEN

音楽放送のプロが選曲した 1,000 を超えるチャンネルが、いつでも手軽に楽しめる音楽聴き放題スマートフォンアプリケーションです。本機に接続すると本機からチャンネル選択などの操作をすることができます。

MapFanAssist 機能を使う

「KENWOOD MapFan Club」に入会すると、カーナビ連携アプリケーション「MapFanAssist」（以後、「MapFanAssist」アプリ）でブックマークした地点やおでかけプランなど一部の機能をサーバーを介して本機と連携することができます（以後、MapFanAssist 機能）。

「KENWOOD MapFan Club」の会員登録については、製品に同梱の KENWOOD MapFan Club に関するお知らせをお読みください。



本機とサーバーは、スマートフォンを使って Bluetooth テザリング経由で接続します。

ご利用には、お持ちのスマートフォンにてテザリング契約が必要です。

地図サイト「MapFan」<https://mapfan.com>でも「MapFanAssist」アプリが使用できます。

LINE で「MapFan BOT」を友達に追加すれば、「MapFanAssist」アプリが LINE でも使用できます。

- ・「MapFanAssist」アプリ、「MapFan」は、インクリメント P 株式会社が運営しています。
- ・「MapFan BOT」は、LINE 株式会社が提供する「LINE 公式アカウント」を使用し、インクリメント P 株式会社が運営しています。

MapFanAssist 機能を使うための準備

準備 1：スマートフォンのテザリング契約

本機とサーバーは Bluetooth テザリング経由で接続します。スマートフォンのテザリング契約が必要です。（費用や契約については契約会社により異なります。）

また、通信費用は別途かかります。

準備 2：「KENWOOD MapFan Club」に入会する

- 1 <https://sp.mapfan.com/club/view> にアクセスする



2 会員登録とカーナビ情報を登録する

会員費など詳細は同梱の KENWOOD MapFan Club に関するお知らせをお読みください。

MapFanID とパスワードは、本機の設定でも必要になります。大切に保管してください。

準備 3：アプリケーションの準備

- 1 App Store または Google Play から「MapFanAssist」アプリをスマートフォンにインストールする

準備 4：本機とスマートフォンを Bluetooth テザリング接続する

- 1 Bluetooth テザリングをするスマートフォンの Bluetooth とテザリング機能をオンにする
- 2 [HOME] を押して [メニュー] ▶ [情報・設定] ▶ [外部機器] をタッチする



- 3 [Bluetooth] (Bluetooth) をタッチして本機の Bluetooth 機能を [ON] にする
- 4 [Bluetooth テザリング] (その他) をタッチして [ON] にする

- 5 スマートフォン側で
“MDV-M909HDF”、“MDV-M909HDL”、
“MDV-M809HDW”、または
“MDV-M809HD” を選ぶ

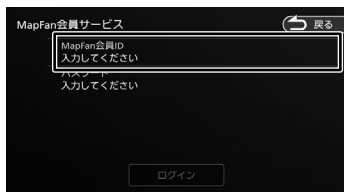
- 6 デバイス名とパスキーを確認する



- 7 [Bluetooth テザリング] をタッチ
してチェックを付けて [はい] をタッ
チする

準備 5 : MapFanID とパスワードを 本機に入力してログインする

- 1 本機とスマートフォンをテザリング
接続する
- 2 [HOME] を押して [メニュー] ▶
[情報・設定] ▶ [外部機器] を
タッチする
- 3 [MapFan 会員サービス] (その他)
をタッチする
- 4 [MapFan 会員 ID] をタッチする



- 5 MapFan 会員 ID を入力して [決定]
をタッチする



- 6 [パスワード] をタッチする

- 7 MapFan 会員のパスワードを入力し
て [決定] をタッチする

- 8 [ログイン] をタッチする



■ ログアウトする

ログアウトすると、本機に保存されている「MapFan Assist」アプリの情報はすべて消去され、本機の MapFan Assist 機能は使用できなくなります。再度ご使用になる場合は、7 ページの「準備 4: 本機とスマートフォンを Bluetooth テザリング接続する」から操作してログインしてください。

- 1 [MapFan 会員サービス] (その他)
をタッチする

メッセージが表示されます。

- 2 [はい] をタッチする



- ・ログアウトすると、カーナビ連携アプリケーション「KENWOOD Drive Info.」も使用できなくなります。

サーバーから情報を受信する

情報を取得する方法を設定する

- 1 【HOME】を押して【メニュー】▶【情報・設定】▶【MapFan 連携】をタッチする



- 2 【更新方法】をタッチする
- 3 更新方法を選ぶ

【自動更新しない】：
手動で更新します。

【Bluetooth テザリング接続時のみ更新】：
お買い上げ時の設定です。
本機とスマートフォンでテザリング接続したときのみ更新します。

【自動更新する】：
本機とスマートフォンでテザリング接続したときと、テザリング接続中に【自動更新間隔】設定で設定している時間間隔（お買い上げ時は15分）（→ P.16）で自動更新します。

手動で更新する

「情報を取得する方法を設定する」（→ P.9）に関係なく、テザリング接続中であれば、いつでもサーバーから手動で情報を取得することができます。

- 1 【HOME】を押して【メニュー】▶【情報・設定】▶【MapFan 連携】をタッチする



- 2 【データ更新】をタッチする



- カスタムメニューのショートカットボタンに手動で更新するためのボタン「連携データ手動更新」を割り当てることができます。詳しくは取扱説明書の「ショートカットボタンを割り当てる」をご覧ください。

スポットブラウザから探す

「MapFanAssist」アプリでブックマークした場所を更新日が新しいブックマークから200件まで本機に保存することができます。また行き先に設定することもできます。

ブックマークを受信する

1 「MapFanAssist」アプリでブックマークを登録する

2 ブックマークを受信する

受信方法は本機の設定によります。9ページの「サーバーから情報を受信する」をご覧ください。

「地点ブックマークを更新しました。」と表示され本機のスポットブラウザに保存されます。



- ・「おでかけプラン」または「目的地予約」も一緒に更新したときは「地点ブックマークを更新しました。」の表示はされません。「スポットブラウザ」をタッチして情報が取得できたか確認してください。
- ・ブックマークを更新すると、ソート種別が「更新日順」に自動で設定されます。

ブックマークから行き先を探す

1 [HOME] を押して [メニュー] ▶
[目的地検索] ▶ [スポットブラウザ]
をタッチする



「MapFanAssist」アプリでブックマークしたときのフォルダでリストが表示されます。

2 フォルダを選ぶ

3 行き先にしたい地点を選ぶ

[ソート] :

リストにソートして表示する種別（更新日順、登録日順、距離順、読み順）を選びます。

[詳細] :

地点の詳細情報を表示します。

[] :

Bluetooth 接続時に地点に電話番号が登録されている場合は、タッチすると電話が発信されます。

[コメント] :

「MapFanAssist」アプリで入力したコメントが表示されます。

[目的地] をタッチすると、ルートの探索が始まります。



- 「地点ブックマーク一覧」フォルダには本機に保存したブックマークすべての地点が表示されます。
- 「MapFanAssist」アプリではブックマークを 2000 件まで登録できますが、本機ではそのうち更新日が新しいブックマークから 200 件まで読み込みます。
- 本機から「MapFanAssist」アプリのブックマーク内の地点を編集・削除することはできません。また、「MapFanAssist」アプリで登録した分類を変更することもできません。
- スポットブラウザ画面を表示中に、「MapFanAssist」アプリのブックマークの更新情報を取得すると、目的地検索画面に戻ります。
- 読み順でソートした場合、「MapFanAssist」アプリの表示順と一致しない場合があります。
- 「MapFanAssist」アプリでは地点情報に URL や郵便番号を登録することができますが、本機では表示されません。

おでかけプランを受信する

「MapFanAssist」アプリで「転送予約」したプランを本機に保存することができます。また行き先に設定することもできます。サーバーから受信するおでかけプランの件数、本機の「情報・設定」－「MapFan 連携」の「自動ルート探索（おでかけプラン）」が「ON」または「OFF」や情報の種類により操作が異なります。



- 「MapFanAssist」アプリの「おでかけプラン」で設定した滞在時間は、本機で表示される到着予測時間には含まれておりません。
- 「MapFanAssist」アプリの「おでかけプラン」で出発地が自車位置以外の場合（自宅から駐車場まで歩くなど）は、本機の案内ルートには含まれません。本機が起動したところからの案内になります。
- 「おでかけプラン」は 10 件まで受信保存できます。10 件を超えると、受信日が古い「おでかけプラン」から自動的に消去されます。

■ 受信したおでかけプランが 1 件のとき

- [自動ルート探索 (おでかけプラン)] が [OFF] (お買い上げ時の設定) の場合

1 おでかけプランを受信する

受信方法は本機の設定によります。9 ページの「サーバーから情報を受信する」をご覧ください。

1 件のおでかけプラン受信画面が表示されます。

2 [今すぐ案内開始]または[今はしない]をタッチする



【今すぐ案内開始】：

ルートの探索が始まり探索が終わると自動でルート案内が開始されます。

【今はしない】：

ルート案内の開始はせずに、本機のおでかけプランに保存されます。

- [自動ルート探索 (おでかけプラン)] が [ON] の場合

1 おでかけプランを受信する

受信方法は本機の設定によります。9 ページの「サーバーから情報を受信する」をご覧ください。

ルートの探索が始まり探索が終わると自動でルート案内が開始されます。

■ 受信したおでかけプランが2件以上のとき

1 おでかけプランを受信する

受信方法は本機の設定によります。9 ページの「サーバーから情報を受信する」をご覧ください。

メッセージが表示され、本機のおでかけプランに保存されます。

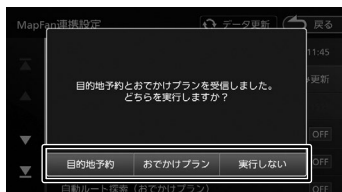
2 [閉じる] をタッチする

■ 「おでかけプラン」と「目的地予約」を同時に受信したとき

1 おでかけプランを受信する

受信方法は本機の設定によります。9 ページの「サーバーから情報を受信する」をご覧ください。

以下の画面が表示されます。



【目的地予約】：

[自動ルート探索 (目的地予約)] が [OFF] の場合は目的地予約受信画面が表示されます。[自動ルート探索 (目的地予約)] が [ON] の場合はルートの探索が始まり探索が終わると自動でルート案内が開始されます。

【おでかけプラン】：

1 件受信した場合は 12 ページの「受信したおでかけプランが 1 件のとき」の画面が表示されます。

[自動ルート探索 (おでかけプラン)] が [ON] の場合はルートの探索が始まり探索が終わると自動でルート案内が開始されます。

2 件以上受信したときは 12 ページの「受信したおでかけプランが 2 件以上のとき」のメッセージが表示されます。

【実行しない】：

画面を閉じます。

おでかけプランから行き先を探す

- 1 [HOME] を押して [メニュー] ▶ [目的地検索] ▶ [おでかけプラン] をタッチする



- 2 行き先にしたいおでかけプランをタッチする

【詳細】：

プランの内容を表示します。

- 3 [はい] をタッチする

ルートの探索が始まり探索が終わると自動でルート案内が開始されます。

おでかけプランの出発日時通知設定をする

- 1 [HOME] を押して [メニュー] ▶ [目的地検索] ▶ [おでかけプラン] をタッチする



- 2 設定を変更したいおでかけプランの [通知] をタッチする



チェックが付いているプランは、設定した日時になると出発通知が表示されます。



- ・「おでかけプラン 出発日時通知」(⇒ P.14) で [今後表示しない] または [今すぐ案内開始] を選択した場合は、自動的にチェックが外れます。

おでかけプランを本機から削除する

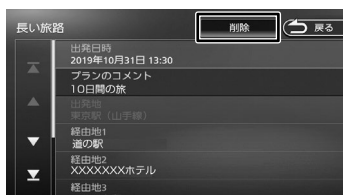
- 1 [HOME] を押して [メニュー] ▶ [目的地検索] ▶ [おでかけプラン] をタッチする



- 2 削除したいお出かけプランの【詳細】をタッチする



- 3 [削除] をタッチする



メッセージが表示されます。

- 4 [はい] をタッチする

おでかけプラン出発日時通知

本機に保存されている「おでかけプラン」に対し、一度もルートの探索を行っていない場合に、「おでかけプラン」で設定した出発時間から 1 時間以内に本機の電源をオンにしたとき、出発日時を確認する通知が表示されます。

■ 1 件のとき



【今すぐ案内開始】:

ルートの探索が始まり探索が終わると自動でルート案内が開始されます。

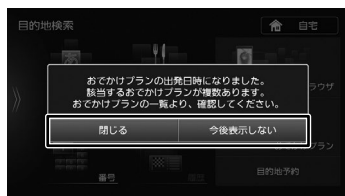
【今後表示しない】:

通知されたプランは、今後出発日時が通知されません。

【今はしない】:

確認画面を閉じます。

■ 2 件以上のとき



【閉じる】:

確認画面を閉じます。13 ページの「おでかけプランから行き先を探す」でおでかけプランを確認してください。

【今後表示しない】:

通知されたプランは、今後出発日時が通知されません。



- 実際に案内ルートを走行していなくても、【今すぐ案内開始】をタッチして本機でルートを引いた場合は、表示されません。
- 【今後表示しない】を選択したプランの出発日時通知を再度表示させたい場合は、「おでかけプランの出発日時通知設定をする」(→ P.13) をご覧ください。

目的地予約を受信する

「MapFanAssist」アプリで「カーナビ目的地予約」を行うと、「MapFanAssist」アプリで目的地検索した地点を本機に 10 件まで保存することができます。1 回で受信できる件数は 1 件です。また、受信した目的地を行き先に設定することができます。

「情報・設定」－ [MapFan 連携] － [自動ルート探索 (目的地予約)] 設定の [ON] または [OFF] により操作が異なります。

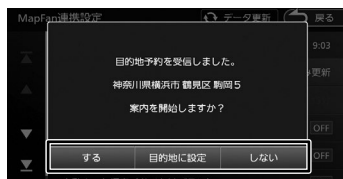
■ 【自動ルート探索 (目的地予約)】が【OFF】 (お買い上げ時の設定) の場合

1 目的地予約を受信する

受信方法は本機の設定によります。9 ページの「サーバーから情報を受信する」をご覧ください。

目的地予約受信画面が表示されます。

2 【する】または【しない】をタッチする



【する】:

ルートの探索が始まり探索が終わると自動でルート案内が開始されます。

【目的地に設定】:

目的地予約地点の地図画面 (スクロール画面) を表示します。操作については、取扱説明書の「スクロールしたときの地図表示」をご覧ください。

【しない】:

確認画面を閉じます。

■ 【自動ルート探索 (目的地予約)】が【ON】の場合

1 目的地予約を受信する

受信方法は本機の設定によります。9 ページの「サーバーから情報を受信する」をご覧ください。

ルートの探索が始まり探索が終わると自動でルート案内が開始されます。

目的地予約から行き先を探す

- 1 [HOME] を押して [メニュー] ▶ [目的地検索] ▶ [目的地予約] をタッチする



- 2 行き先にしたい目的地予約をタッチする

【詳細】：

目的地予約地点の詳細を表示します。

[目的地] をタッチすると、ルートの探索が始まります。

受信した目的地予約を削除する

- 1 [HOME] を押して [メニュー] ▶ [目的地検索] ▶ [目的地予約] をタッチする



- 2 削除したい目的地予約の【詳細】をタッチする



- 3 【削除】 をタッチする



メッセージが表示されます。

- 4 【はい】 をタッチする

MapFan 連携の設定をする

本機の MapFan Assist 機能を利用するときに必要な設定を行います。

- 1 **[HOME]** を押して **[メニュー]** ▶ **[情報・設定]** ▶ **[MapFan 連携]** をタッチする



2 設定する項目をタッチする

表示または設定できる項目は以下のとおりです。

| 項目 | 設定 | 説明 |
|-------------------|--|---|
| データの最終取得日 | — | データを最後に取得した日時を表示します。未取得の場合は、「未取得」と表示します。 |
| 更新方法 | 自動更新しない / Bluetooth テザリング接続時のみ更新* / 自動更新する | サーバーから情報を取得するときの方法を設定します。(→ P.9) |
| 自動更新間隔 | 60分 / 30分 / 15分* / 5分 / 常時 | 上記の「更新方法」で「自動更新する」を設定したときの更新間隔を設定します。間隔が短いほど通信量が増えます。 [常時] は 10 秒間隔で常に更新しています。 |
| 自転車位置通知 | ON/OFF* | 「MapFan Assist」アプリの「マイカー位置表示」使用時に、自転車位置情報を使用するかしないかを設定します。 |
| 自動ルート探索 (目的地予約) | ON/OFF* | [ON] に設定すると、目的地予約をサーバーから本機で受信したときに、自動でルート探索、ルート案内を開始します。 [OFF] に設定すると、受信画面を表示してルート探索、案内を開始するかしないかを選ぶことができます。 |
| 自動ルート探索 (おでかけプラン) | ON/OFF* | [ON] に設定すると、おでかけプランを 1 件サーバーから本機で受信したときに、自動でルート探索、ルート案内を開始します。 [OFF] に設定すると、受信画面を表示してルート探索、案内を開始するかしないかを選ぶことができます。 |

* : お買い上げ時の設定です。

マイカー位置表示

本機の「自車位置通知」を「ON」に設定しているとき、駐車場などでサーバーにデータ更新を行うと、更新した位置を、マイカー位置としてサーバーに送ることができます。自車位置は、「MapFanAssist」アプリで確認することができます。

自車位置通知の設定をする

- 1 「HOME」を押して「メニュー」▶「情報・設定」▶「MapFan連携」をタッチする



- 2 「自車位置通知」をタッチして「ON」にする

マイカー位置表示の利用についての画面が表示されます。

- 3 内容を確認して「同意する」をタッチする

「自車位置通知」設定が「ON」になります。

■ マイカー位置表示についての利用規約に変更があったときは

利用規約が変更されると本機の「自車位置通知」設定が「OFF」になりメッセージが表示されます。

- 1 「閉じる」をタッチして表示を消す
- 2 「自車位置通知の設定をする」(→ P.17) の手順1から3を操作して「自車位置通知」を「ON」にする

マイカー位置表示機能が使用できるようになります。

KENWOOD Drive Info. を使う

「KENWOOD Drive Info.」は専用サーバー上のコンテンツをiOS、Android アプリケーション、またはBluetooth テザリングを使って本機と連携し快適なドライブをサポートします。「KENWOOD Drive Info.」アプリケーションでご利用いただけるコンテンツは、以下になります。

- ・ガソリンスタンド価格表示 (→ P.21)
 - ・フリーワード検索 (→ P.22)
 - ・天気予報情報 (→ P.23)
 - ・開通予定情報のダウンロード (→ P.24)
 - ・お知らせメッセージ (→ P.24)
 - ・スマートループ渋滞情報 (→ P.20) *
 - ・駐車場満空情報 (→ P.21) *
 - ・テレビ de み〜た (→ P.22) *
- * 有償コンテンツ

Bluetooth テザリングを使って本機と連携する場合は、すべてのコンテンツが使用できます。

■ 「KENWOOD MapFan Club」に入会している場合

「KENWOOD MapFan Club」に入会していると、「KENWOOD Drive Info.」の有償/無償のコンテンツが利用できます。

本機とスマートフォンをBluetooth テザリングで接続し、MapFan 会員サービスにログインしてください。

使用方法は 19 ページの「Bluetooth テザリングで使う」をご覧ください。

KENWOOD Drive Info. を使うための準備

KENWOOD Drive Info. アプリで使う

- 1 App Store または Google Play から「KENWOOD Drive Info.」をスマートフォンにインストールする
- 2 本機にスマートフォンを接続する

本機に接続するスマートフォンがインターネットに接続されていることを確認してください。

■ iPhone を接続する場合

USB または Bluetooth で接続します。USB 接続する場合は、iPhone と本機を USB 接続ケーブル KNA-22USB (別売品) と iPod 接続ケーブル KCA-iP103 (別売品) で接続します。

Bluetooth 接続する場合は、iPhone と本機を Bluetooth 接続します。

■ Android 搭載スマートフォンを接続する場合

Android 端末と本機を Bluetooth 接続します。



- ・本機と Bluetooth 接続するときは登録が必要です。詳しくは取扱説明書の「Bluetooth 機器を登録する」をご覧ください。

また、登録するときは、[オーディオ/アプリケーション連携] にチェックを付けてください。操作方法は、取扱説明書の「Bluetooth 機器の使用する機能を変更する」をご覧ください。

- 3 「KENWOOD Drive Info.」を起動する



- ・この機能をご使用の場合には、スマートフォンの通信料金が発生します。パケット定額料金プランをおすすめします。

初回起動時のみ利用規約の画面が表示されず、画面に従って進んでください。

■ 有償コンテンツを使用する場合

有償コンテンツは、有効期間に応じた商品を購入していただくことで利用可能となります。

1 「KENWOOD Drive Info.」アプリ画面の「設定・情報」をタッチする

2 「商品購入」をタッチする

画面に従って操作してください。

Bluetooth テザリングで使う

「KENWOOD MapFan Club」へ入会し、「MapFan Web」で会員登録が必要です。また、連携するスマートフォンはテザリング契約が必要です。Bluetooth テザリングで使用するための操作手順については、7 ページの「MapFan Assist 機能を使うための準備」をご覧ください。

渋滞情報

取得できる渋滞情報について

取得できる渋滞情報には、オンデマンド VICS とスマートループ渋滞情報の 2 種類があります。スマートループ渋滞情報を設定しないときはオンデマンド VICS での情報取得になります。

■ オンデマンド VICS とは？

専用サーバーに接続し、VICS センターが提供する自車位置付近、またはスクロール先の VICS 情報（事象・規制情報、渋滞旅行時間リンク情報、SA・PA 情報）を取得する機能です。オンデマンド VICS により、地図画面への情報表示（レベル 3 表示）、最適時間を考慮したルート探索をすることができます。



- ・オンデマンド VICS の情報は、インクリメント P 株式会社から提供されます。道路交通情報データは、財団法人日本道路交通情報センターから提供されます。またデータ作成には、財団法人道路交通情報通信システムセンター（VICS センター）の技術が用いられています。

■ スマートループ渋滞情報™ とは？

利用登録していただいた各お客様から提供されるプローブ情報（走行履歴など）をリアルタイムプローブサーバーで蓄積管理し、これらの情報を元に作成された最新のプローブ渋滞情報（現況渋滞情報、過去 3 ヶ月の走行履歴から生成された渋滞情報）を、オンデマンド VICS とあわせて専用サーバーから取得する機能です。スマートループ渋滞情報により、地図画面への情報表示（レベル 3 表示）、最適時間を考慮したルート探索をすることができます。



- ・スマートループ渋滞情報を取得するには、設定が必要です。20 ページの「スマートループ渋滞情報の設定をする」をご覧ください。

スマートループ渋滞情報の設定をする

「スマートループ渋滞情報™」を利用する場合は、商品の購入が必要となります。下記設定の前に、有効期限内の商品を購入済みか確認してください。

■「KENWOOD Drive Info.」アプリを使用している場合

- 1 アプリ画面上で【設定・情報】をタッチする
- 2 【スマートループ渋滞情報の利用】をタッチする
- 3 画面をスクロールして利用規約を確認、同意のうえ【同意する】をタッチする
【スマートループ渋滞情報の利用】にチェックマークが付くのを確認してください。
- 4 【HOME】を押して【メニュー】▶【情報・設定】▶【ナビ】をタッチする
- 5 【プローブ情報送信】（交通情報）タッチして【ON】にする

■Bluetooth テザリングを使用している場合

- 1 【HOME】を押して【メニュー】▶【情報・設定】▶【外部機器】▶【スマートループ渋滞情報の利用】（その他）をタッチする
- 2 利用規約を確認、同意の上【同意する】をタッチする
【スマートループ渋滞情報の利用】が【ON】に設定されます。
- 3 【情報・設定】▶【ナビ】▶【プローブ情報送信】（交通情報）をタッチして【ON】にする

スマートループ渋滞情報を取得する

渋滞情報を取得すると、現在地図画面に表示されます。スマートループ渋滞情報は点線、VICS 情報は実線で表示されます。

スマートループ渋滞情報は、手動または自動で取得することができます。どちらで取得するかは20ページの「渋滞情報の取得時間を設定する」で設定してください。

渋滞情報の取得時間を手動以外にしている場合は、サーバーと通信可能な状態であれば、設定している時間間隔で渋滞情報を自動的に取得します。



- ・サーバーの動作状態によっては、設定した時間間隔通りに動作しない場合があります。

■手動で取得する

- 1 【MAP/AV】を押して現在地図画面を表示する
- 2 【渋滞】を2秒以上タッチする



自車位置付近の渋滞情報が表示されます。画面下側に情報の提供時刻が表示されます。

渋滞情報の取得時間を設定する

渋滞情報を自動で取得するか、手動で取得するかを設定します。自動取得の場合、取得する時間間隔を設定します

- 1 【HOME】を押して【メニュー】▶【情報・設定】▶【ナビ】▶【渋滞情報の取得間隔】（交通情報）をタッチする
- 2 【手動】または自動取得する間隔をタッチする

お買い上げ時は【手動】に設定されています。

行き先を検索する

ガソリン価格で検索する

現在地または検索地点周辺のガソリンスタンドのガソリン価格情報を取得し表示します。ガソリン価格情報は現在地または検索地点周辺の半径最大5kmまでの情報を取得します。

1 【MAP/AV】を押して現在地を表示する、または目的地検索メニューや画面をスクロールして検索地点を表示する

2 【周辺】をタッチする



3 【ガソリン価格】をタッチする



ガソリンスタンドがある場所に価格が表示されます。

【情報】：

ガソリンスタンドの情報を表示します。

【レギュラー】：

レギュラー価格を地図画面上に表示します。

【ハイオク】：

ハイオク価格を地図画面上に表示します。



- ガソリン価格は、データが取得できていないときは表示されません。また個人からの口コミによる情報のため、最新の情報でなかったり、情報内容が正しくない場合があります。

駐車場満空情報で検索する

専用サーバーから現在地または検索地点周辺の駐車場の満車、空車情報を取得します。

駐車場満空情報は現在地または検索地点周辺の半径最大5kmまでの情報を取得します。

1 【MAP/AV】を押して現在地を表示する、または目的地検索メニューや画面をスクロールして検索地点を表示する

2 【周辺】をタッチする



3 【駐車場満空】をタッチする



駐車場の混雑状況が、次のアイコンで表示されます。

満：満車

混：混雑

空：空車



- 駐車場満空情報は、車種、車両寸法を考慮していません。

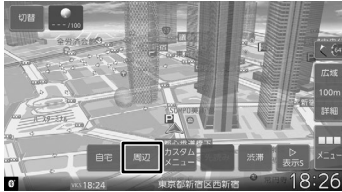
テレビで紹介されたスポットを検索する

専用サーバーからテレビで紹介されたスポット情報を取得します。

スポット情報は現在地または検索地点周辺の半径最大 5km までの情報を取得します。

1 **【MAP/AV】** を押して現在地を表示する、または目的地検索メニューや画面をスクロールして検索地点を表示する

2 **【周辺】** をタッチする



3 **【テレビ de み〜た】** をタッチする



取得した情報は、次のアイコンで表示されます。

交通 : 車・交通

買 : 買う

生活 : 生活

遊ぶ : 遊ぶ・泊まる

食 : 食べる

施設名称をフリーワード検索する

目的地検索画面の [名称] 検索で、専用サーバーからフリーワード検索ができるようになります。

- 1 **【HOME】** を押して **【メニュー】** ▶ **【目的地検索】** ▶ **【名称】** をタッチする
- 2 **【フリーワード】** をタッチしてチェックを付ける



- 3 検索したい施設のキーワードを入力して、**【検索】** をタッチする

複数のキーワードを入力（スペースを含めて 48 文字まで）することもできます。

複数のキーワードはスペースで区切って入力します。

[キーワード追加] をタッチするとスペースが 1 つ入ります。

フリーワード検索の結果が表示されます。

天気予報を見る

天気情報を取得することができます。天気情報は地図画面またはホーム画面から見るることができます。

地図画面から天気情報を見る

地図画面からは、現在地点（自車位置周辺）または検索した地点の3時間ごと（最大42時間先まで）の天気予報を見ることができます。

- 1 **【MAP/AV】** を押して現在地を表示する、または目的地検索メニューや画面をスクロールして検索地点を表示する

- 2 **【周辺】** をタッチする



- 3 **【天気情報】** をタッチする



天気情報が表示されます。

【時間】：3時間ごとの天気予報を表示します。

【週間】：週間天気予報を表示します。

HOME 画面から天気情報を見る

現在地点（自車位置周辺）の3時間以内の天気予報、気温、降水確率が自動的に表示されます。さらに天気情報にタッチすると週間天気予報を見ることができます。

ルート案内中は、目的地の天気予報、気温、降水確率が表示されます。

- 1 **【HOME】** を押して **INFO** 画面の天気予報にタッチする



天気情報が表示されます。

【時間】：3時間ごとの天気予報を表示します。

【週間】：週間天気予報を表示します。

：現在地付近の天気予報を表示します。

/ ：

自宅が登録されているときに、自宅付近の天気予報を表示します。

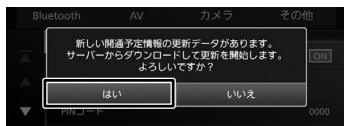
ルート案内中は、目的地付近の天気予報を表示します。

開通予定情報 / オービスデータ / お知らせメッセージ

開通予定情報 / オービスデータ

情報を受信すると、以下のような通知画面が表示されます。

1 【はい】 をタッチする



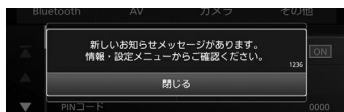
(開通予定情報の場合)

開通予定情報は、データをダウンロードしてアップデートを開始します。

アップデートが終了すると自動で再起動します。オービスデータは Bluetooth テザリング使用時のみダウンロードできます。また、オービスデータをダウンロード (アップデート) するには事前に MapFan の Web サイトでの購入決済が必要です。

お知らせメッセージ

お知らせメッセージを受信すると以下の画面が表示されます。



お知らせの内容を確認するには、[閉じる] をタッチして情報・設定画面を表示します。

1 【HOME】 を押して [メニュー] ▶ [情報・設定] ▶ [お知らせ] をタッチする



お知らせの内容が表示されます。

[お知らせ] は情報があるときのみ「情報・設定」に表示されます。

VOIPUT を使う

「VOIPUT」を使うと、音声入力で本機のフリーワード施設検索、住所検索、楽曲検索ができます。また、本機で文字入力を行う一部の機能を音声で入力することもできるようになります。

VOIPUT を使うための準備

1 App Store または Google Play から「VOIPUT」をスマートフォンにインストールする

2 本機にスマートフォンを接続する

本機に接続するスマートフォンがインターネットに接続されていることを確認してください。

■ iPhone を接続する場合

USB 接続と Bluetooth 接続で使用する
iPhone と本機を USB 接続ケーブル KNA-22USB (別売品) と iPod 接続ケーブル KCA-iP103 (別売品) で USB 接続し、次に iPhone と本機を Bluetooth 接続します。

Bluetooth 接続で使用する
iPhone と本機を Bluetooth 接続します。

■ Android 搭載スマートフォンを接続する場合

Android 端末と本機を Bluetooth 接続します。



- 本機と Bluetooth 接続するときは登録が必要です。詳しくは取扱説明書の「Bluetooth 機器を登録する」をご覧ください。

登録するときは、[ハンズフリー 1] または [ハンズフリー 2] のどちらかにチェックを付けてください。また、iPhone を Bluetooth だけで接続する場合と Android 搭載スマートフォンを接続する場合は、[オーディオ / アプリケーション連携] にもチェックを付けて登録してください。操作方法は、取扱説明書の「Bluetooth 機器の使用する機能を変更する」をご覧ください。

3 「VOIPUT」を起動する



- 付属の Bluetooth ハンズフリー通話用マイクに向かって話してください。
- この機能をご使用の場合には、スマートフォンの通信料金が発生します。パケット定額料金プランをおすすめします。

初回起動時のみ利用規約の画面が表示されます。画面に従って進んでください。

文字を音声で入力する

文字入力画面で、音声入力に対応しているのは、次の画面です。

- 登録地点編集の名称変更入力画面
- 録音データのタイトル編集 (曲名、アルバム名、アーティスト名) 画面
- 目的地検索画面の「名称」検索で使うフリーワード検索画面
- SMART USEN のチャンネル名検索画面



- フリーワード検索画面では、[フリーワード] をタッチしてチェックを付けてください。

- 1 [HOME] を押して [メニュー] ▶ [目的地検索] ▶ [名称] をタッチする
- 2 [音声入力] をタッチする



3 “お話しください” と表示されたら Bluetooth ハンズフリー通話用マイクに向かってキーワードを話す

音声で認識されると、認識した文字が入力されます。



- 音声で認識されなかった場合は、[音声入力] をタッチしてもう一度お話しください。
- 誤認識した場合は文字入力画面で入力しなおしてください。

施設を音声で検索する

- 1 [HOME] を押して [メニュー] ▶
[Voice] をタッチする
- 2 “お話しください” と表示されたら
Bluetooth ハンズフリー通話用マイク
に向かってキーワードを話す

VOIPUT では、キーワードとは別にマジックワードをつけることにより、周辺検索または広域検索の切り替えが可能です。

例：周辺の図書館を探すとき

“近くの図書館”と話します。この場合「近くの」がマジックワードになります。

音声で認識されると検索が開始され検索結果が表示されます。

検索結果から目的地として設定する場合は、取扱説明書の「ルートの探索と案内を開始する」をご覧ください。

ただし、走行中は目的地として設定することはできません。安全な場所に停止してから操作してください。



- 音声で認識されなかったときは [やり直す] が表示されます。[やり直す] をタッチしてもう一度お話しください。
- 複数のキーワードを入れるときは続けて発話してください。
例：「横浜でラーメンが食べたい」または「新宿の銀行」など
- 「～を探して」や「～を検索」などと発話すると正しく検索できないことがあります。
- 周辺検索のマジックワードがついていると、現在地周辺の半径 20km 以内でフリーワード検索をします。検索後、「周辺検索結果」が表示されます。この場合は、[一致順] [距離順] が表示されません。
- ファミリーレストラン名やコンビニエンスストア名など、特定のキーワードが含まれている場合は、周辺検索のマジックワードがついていなくても自動的に周辺検索します。全国規模の広域で検索したい場合は、広域検索のマジックワード「全国の」「広域で」をつけて発話してください。
- マジックワードについては以下ホームページをご覧ください。

<https://www.kenwood.com/jp/car/apps/products/voiput/magic-word/>

住所を音声で検索する

- 1 [HOME] を押して [メニュー] ▶
[Voice] をタッチする
- 2 “お話しください” と表示されたら
Bluetooth ハンズフリー通話用マイク
に向かってキーワードを話す

VOIPUT では、キーワードとは別にマジックワードをつけて発話してください。

例：東京都八王子市石川町 XXXX(番地) を探すとき

“住所検索 東京都八王子市石川町 XXXX(番地)”と話します。

この場合「住所検索」がマジックワードになります。

音声で認識されると検索が開始され、検索結果が表示されます。

検索結果から目的地として設定する場合は、取扱説明書の「ルートの探索と案内を開始する」をご覧ください。

ただし、走行中は目的地として設定することはできません。安全な場所に停止してから操作してください。



- 音声で認識されなかったときは [やり直す] が表示されます。
[やり直す] をタッチしてもう一度お話しください。
- 住所名は省略せずに (都道府県名、郡名を含める) 発話してください。
- 「丁目」「番地」「-」は「の」と発話してください
例：1 丁目 1 番地 1 号 → 「いちのいちのいち」 3-12 → 「さんのじゅうに」
- 住所名を途中まで発話した場合は、認識できた住所の画面になります。
- 例：番地を発話しなかった場合
番地の前までを「VOIPUT」で認識し番地入力画面を表示します。
番地は画面にタッチして入力してください。
- マジックワードについては以下ホームページをご覧ください。

<https://www.kenwood.com/jp/car/apps/products/voiput/magic-word/>

楽曲を音声で検索する

- 1 **【HOME】を押して【メニュー】▶
【Voice】をタッチする**
- 2 **“お話しください”と表示されたら
Bluetooth ハンズフリー通話用マイ
クに向かってキーワードを話す**

VOIPUT では、キーワードとは別にマジックワードをつけて発話してください。

例：AAAAAA というタイトルの曲を探するとき

“AAAAAA を聴きたい”と話します。
この場合「を聴きたい」がマジックワードになります。

音声認識されると検索が開始され、検索結果が表示されます。



- 音声認識されなかったときは「やり直す」が表示されます。「やり直す」をタッチしてもう一度お話しください。
- 検索するソースは内蔵メモリ、USB または SD です。
- 楽曲を検索するにはカテゴリーデータベースの作成または更新が必要です。
- 楽曲検索の場合はアーティスト名、アルバム名、曲名を発話してください。
- マジックワードについては以下ホームページをご覧ください。
<https://www.kenwood.com/jp/car/apps/products/voiput/magic-word/>

NaviCon で探す

「NaviCon」では、地点や店舗を検索して登録しておくことができます。登録した地点を「NaviCon」から本機に送信することもできます。

ほかにも、NaviConには次の機能があります。

- NaviConは、他のスマートフォンアプリと連携することができ、他のアプリで検索した地点情報や店舗情報をNaviConに取り込むことができます。連携できるアプリの種類やNaviConの操作については下記のホームページをご覧ください。
<https://navicon.com/user/support/>
- スマートフォンの連絡先等に登録されている住所情報を「NaviCon」に取り込み、地点情報をNaviConで目的地に設定できます。
- 他のNaviConユーザーに、地点情報をメールまたはSMSで送信することができます。
- 他のNaviConユーザーからの地点情報を受信することができます。
- 友達マップ機能に対応しています。



- ・「NaviCon」アプリのバージョンによっては一部機能が動作しない（友達マップが表示できないなど）場合があります。「NaviCon」アプリは最新のバージョンでご使用ください。

NaviCon を使うための準備

- 1 App Store または Google Play から「NaviCon」をスマートフォンにインストールする
- 2 本機にスマートフォンを接続する

本機に接続するスマートフォンがインターネットに接続されていることを確認してください。

■ iPhone を接続する場合

USB または Bluetooth で接続します。
USB 接続する場合は、iPhone と本機を USB 接続ケーブル KNA-22USB（別売品）と iPod 接続ケーブル KCA-iP103（別売品）で接続します。
Bluetooth 接続する場合は、iPhone と本機を Bluetooth 接続します。

■ Android 搭載スマートフォンを接続する場合

Android 端末と本機を Bluetooth 接続します。



- ・本機と Bluetooth 接続するときは登録が必要です。詳しくは取扱説明書の「Bluetooth 機器を登録する」をご覧ください。

NaviCon からナビの地図表示を操作する

NaviCon の画面に表示している場所と同じ場所の地図を本機に表示することができます。

また、NaviCon 側で地図をスクロールすると本機の地図もスクロールされ、スクロールした地点の地図を表示します。さらに、地図を拡大 / 縮小すると、本機の地図も拡大 / 縮小されます。

なお、本機から NaviCon の地図表示を変えることはできません。

目的地を設定する

NaviCon で検索した地点の情報を本機に送信して、行き先として設定することができます。

- 1 「NaviCon」を起動する
- 2 「NaviCon」から本機に地点情報を送信する

送信された場所が本機に表示されます。
送信方法については「NaviCon」のアプリの説明をご覧ください。

案内の開始方法については、取扱説明書の「目的地に設定してルートを探索する」をご覧ください。

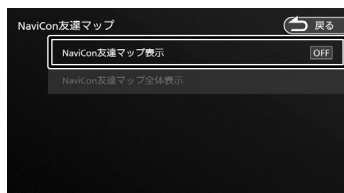
NaviCon 友達マップ機能を使う

友達マップ機能を使うと、本機の地図画面に友達の位置が表示されます。

また、表示された友達の位置を目的地に設定することができます。

■ ナビの友達マップ機能を ON にする

- 1 本機にスマートフォンを接続する
- 2 スマートフォンの「NaviCon」を起動する
- 3 スマートフォンの「NaviCon」の友達マップ機能をオンにする
- 4 [HOME] を押して [メニュー] ▶ [情報・設定] をタッチする
- 5 [NaviCon 友達マップ] (その他) をタッチする
- 6 [NaviCon 友達マップ表示] をタッチして ON にする



現在地図画面を表示すると友達アイコンが表示されます。



- ナビの友達マップ機能をオンに設定しても他のデバイスを接続したときは、設定がオフになります。設定をオンにしたときと違う機器を使用する場合は設定をオンにし直してください。

■ 友達マップ機能のアイコンについて

友達マップ機能のアイコンが本機の画面に表示されます。

友達アイコン

- 緑色：友達の NaviCon と通信できています。
- 灰色：友達の NaviCon が通信できません。最後に通信できた場所を表示しています。



本機との接続状態表示アイコン

- 緑色：友達マップ機能が [ON] になっている
- 黄色：友達マップ機能は [ON] になっているが通信エラーが発生している
- 灰色：友達マップ機能は [ON] になっているが通信できない状態になっている
- 表示なし：友達マップ機能が [OFF] になっている



- 友達アイコンには NaviCon に登録しているニックネームを全角 3 文字まで表示します。
- 友達アイコンは 2.5km 以下のスケールで表示されます。

■ 友達の位置を全体表示する

友達の位置が自車位置から遠い場合や複数の友達と接続している場合など、地図画面に友達の位置が表示できないときに全体画面で位置を表示することができます。

- 1 NaviCon 友達マップ画面を表示して [NaviCon 友達マップ全体表示] をタッチする

全体表示画面が表示されます。

■ 友達の位置を目的地に設定する

- 1 **[HOME]** を押して **[メニュー]** ▶ **[情報・設定]** ▶ **[NaviCon 友達マップ]** (その他) ▶ **[NaviCon 友達マップ全体表示]** をタッチする

全体表示画面が表示されます。

複数の友達の位置情報を取得している場合は、**[◀]**、**[▶]**、**[リスト]** をタッチして友達を選ぶことができます。

- 2 **[この友達を選択]** をタッチする



- 3 **[目的地]** をタッチする



ルートの探索が始まります。

提携駐車場を行き先に設定する

検索した施設に提携駐車場がある場合は、**[提携 P]** が表示されます。提携駐車場を目的地に変更することができます。

- 1 **[提携 P]** をタッチする



- 2 **[前へ]** / **[次へ]** をタッチして、**目的の施設** を選ぶ

[前へ] / **[次へ]** をタッチするたびに施設情報が切り替わります。

施設が 1 件のときは、**[前へ]** / **[次へ]** は表示されません。手順 3 に進んでください。



[リスト] :

リストから施設を選ぶことができます。

- 3 **[このピンを選択]** をタッチする

[目的地] をタッチすると、ルートの探索が始まります。

「SMART USEN」 を使う

「SMART USEN」は、株式会社 U-NEXT が提供するラジオ型の定額制音楽配信サービス（アプリケーション）です。

「SMART USEN」を利用するには iOS または Android 用スマートフォンアプリケーションが必要です。

「SMART USEN」についてはホームページをご覧ください。 <https://smart.usen.com/>

SMART USEN を使うための準備

1 App Store または Google Play から「SMART USEN」をスマートフォンにインストールする

2 本機にスマートフォンを接続する

本機に接続するスマートフォンがインターネットに接続されていることを確認してください。

■ iPhone を接続する場合

USB または Bluetooth で接続します。
USB 接続する場合は、iPhone と本機を USB 接続ケーブル KNA-22USB（別売品）と iPod 接続ケーブル KCA-iP103（別売品）で接続します。
Bluetooth 接続する場合は、iPhone と本機を Bluetooth 接続します。

■ Android 搭載スマートフォンを接続する場合

Android 端末と本機を Bluetooth 接続します。

3 スマートフォンの「SMART USEN」を起動する



- 本機と Bluetooth 接続するときは登録が必要です。詳しくは取扱説明書の「Bluetooth 機器を登録する」をご覧ください。
- 「SMART USEN」を起動して本機に接続しているときは、スマートフォンでの操作はできません。
- 「SMART USEN」のすべてのチャンネルを聴くには有料サービス契約が必要です。
- 「SMART USEN」ご利用時の通信料はお客様のご負担となります。
- 通信が不安定な場合は正常に動作しない場合があります。
- 「SMART USEN」を USB ケーブルで接続した iPhone で使用していると、Bluetooth 接続したスマートフォンでは「SMART USEN」を使用できません。

画面の見かたと操作

1 【HOME】を押して【メニュー】▶
【ソース切替】▶【SMART USEN】
をタッチする

- 曲名、アーティスト名は、情報がすべて表示されていないときには、それぞれの項目をタッチすると情報がスクロール表示されます。
- 走行中は、アーティスト名は表示されませんが、曲名は表示されますが、スクロールはできません。



① アーティスト名

曲名

CH チャンネル名

アルバムアート画像

● 表示されるボタンとはたらき

| ボタン | 説明 |
|------------------------------|---|
| [K2] | チェックを付けるとK2テクノロジー機能がオンになります。 |
| [Pスリープ] | チェックを付けるとパッシブセンサースリープ機能がオンになります。 |
| [切替] | 画面のデザインが切り替わります。 |
| [デバイス切替] (Bluetooth接続時のみ) | Bluetooth接続のときは、Bluetoothデバイス接続画面を表示します。 |
| | をタッチすると停止します。 をタッチすると再生します。 |
| [CHANNELリスト] | 聴きたいジャンルやカテゴリーからチャンネルを選択します。 |
| [FAVORITEリスト] | お気に入り登録したチャンネルと今まで聴いたことのあるチャンネルをリスト(お気に入りリスト/履歴リスト)で切り替えて表示します。チャンネルをタッチするとチャンネルが切り替わります。 |

| ボタン | 説明 |
|-----------|---|
| 【お気に入り登録】 | 再生中のチャンネルをお気に入り登録します。 |
| 【お気に入り一覧】 | お気に入りリストに登録されたチャンネルから最大99チャンネルを表示します。タッチするとチャンネルが切り替わります。 |
| 【リスト】 | 再生中の曲、1つ前の曲、再生予定の5曲をリストで表示します。このリストからチャンネル選択はできません。 |
| 【メニュー】 | MENU画面を表示します。 |

チャンネルを選ぶ

1 【CHANNEL リスト】 をタッチする



2 聴きたいジャンルまたはカテゴリ名をタッチする

3 聴きたいチャンネルをタッチする

【トップ】:

一番上の階層のリストに移動します。

【一つ上】:

1つ上の階層のリストに移動します。

【絞り込み】:

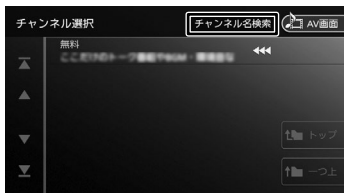
絞り込み条件をタッチすると、表示するチャンネルを絞り込みます。

チャンネル名を検索する

1 【CHANNEL リスト】 をタッチする



2 【チャンネル名検索】 をタッチする



3 検索したいチャンネル名を入力する



- 入力可能最大文字数は、30 文字です。
- 文字入力の方法は、取扱説明書の「文字入力のしかた」をご覧ください。

再生中のチャンネルをお気に入り登録する

再生中のチャンネルをお気に入り登録することができます。

1 【お気に入り登録】 をタッチする



「お気に入りチャンネルに追加しました」と表示されチャンネルを登録します。

登録したチャンネルは「FAVORITE リスト」および「お気に入り一覧」から簡単に選択できるようになります。

お気に入りのチャンネルを選ぶ

1 【お気に入り一覧】 または 【FAVORITE リスト】 をタッチする



2 聴きたいチャンネルをタッチする

■ 【お気に入り一覧】 をタッチしたとき

【前ページ】 / 【次ページ】:

お気に入り一覧のページを切り替えます。

【一覧を閉じる】:

お気に入り一覧を閉じます。

■ 【FAVORITE リスト】 をタッチしたとき

【履歴リスト】:

今まで聴いたチャンネルから最大 30 チャンネルのリストを表示します。

【お気に入りリスト】 をタッチするとお気に入りリストに戻ります。



- 「お気に入り一覧」、「お気に入りリスト」、「履歴リスト」のチャンネルを本機で削除することはできません。「SMART USEN」アプリケーションで削除してください。

別売品について

本機対応の別売品は以下になります。

| | 商品名 | 型名 |
|---------------|---|--------------------------|
| iPod 再生 | iPod 接続ケーブル (0.8 m) | KCA-iP103 |
| USB 接続 | USB 接続ケーブル | KNA-22USB |
| AV ケーブル | AV プリアウト拡張ケーブル | KNA-17AV |
| ドライブレコーダー | ナビ連動型ドライブレコーダー (フロント用) | DRV-N530 |
| | ナビ連動デジタルルームミラー型 2カメラドライブレコーダー | DRV-EMN5700 |
| | ナビ連動型 前後撮影対応 2カメラドライブレコーダー | DRV-MN970 DRV-MN940 |
| フロントビュー | マルチビューカメラ | CMOS-320 |
| リアビューカメラ | ケンウッド専用マルチビューリアカメラ | CMOS-C320 |
| | ケンウッド専用スタンダードリアビューカメラ | CMOS-C230W/CMOS-C230 |
| | スタンダードリアビューカメラ | CMOS-230W/CMOS-230 |
| | HD リアビューカメラ | CMOS-C740HD |
| | マルチビューカメラ | CMOS-320 |
| 変換リアカメラ接続ケーブル | ケンウッド専用端子 / 汎用 RCA 変換リアカメラ接続ケーブル マルチビューカメラ CMOS-320 およびスタンダードリアビューカメラ CMOS-230W/CMOS-230 を接続する場合に必要です。 | CA-C100 |
| ETC 車載器 | 株式会社デンソー製 ETC 車載器 | DIU-5610 (市販品) |
| | | DIU-5310 (市販品) |
| | | DIU-5412 (市販品) |
| ETC2.0 車載器 | ケンウッド製カーナビ連動型高度化光ビーコン対応 ETC2.0 車載器 | ETC-N7000 (接続ケーブル同梱) |
| | ケンウッド製カーナビ連動型 ETC2.0 車載器 | ETC-N3000 (接続ケーブル同梱) |
| リアモニター | 9V 型 WVGA リアモニター | LZ-900 |
| | 10.1V 型 HD リアモニター | LZ-1000HD ^[1] |
| HDMI 接続ケーブル | HDMI 出力用インターフェースケーブル | KNA-22HC ^[1] |
| | HDMI 入力用インターフェースケーブル | KNA-20HC |

^[1] MDV-M909HDF、MDV-M909HDL のみ

ドライブレコーダー DRV-N530 (別売品) を使う

本機にナビ連動型ドライブレコーダー（フロント用）DRV-N530（別売品）を接続すると手動録画や静止画撮影のほか、録画したファイルの再生、設定などを本機から操作することができます。

録画の画質の種類や録画時間 / 録画ファイル数など詳細は接続しているドライブレコーダー（別売品）の取扱説明書をご覧ください。



- ドライブレコーダー（別売品）を接続したときは、ETC 車載器（市販品）を接続することはできません。（ETC2.0 車載器を除く）
- ドライブレコーダーを接続して初めて電源をオンにしたときは、本機が認識して使用できるまでに数分かかる場合があります。ドライブレコーダーが正しく接続されているかは、「接続情報」画面で確認してください。詳しくは取扱説明書の「接続状態を確認する」をご覧ください。

ドライブレコーダーの映像を表示する

本機に接続したドライブレコーダーの映像を表示します。

- 1 【HOME】を押して【メニュー】▶
【ドライブレコーダー】をタッチする

ドライブレコーダーの映像が表示されます。

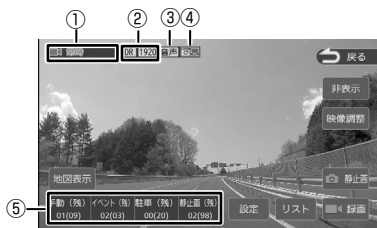
ドライブレコーダーの操作ボタンを使う

- 1 画面をタッチする



操作ボタンが表示されます。

画面の見かたと操作



- ① 録画モードと録画残時間
(イベント記録 / 手動録画のみ表示)
- ② HDR が [ON] のときに表示 / 録画画質
- ③ 音声録音あり [音声] / なし [音声]
- ④ 自動静止画撮影オン [カメラ] / オフ [カメラ]
- ⑤ 保存ファイル数 (撮影可能ファイル数)

● 表示されるボタンとはたらき

| ボタン | 説明 |
|--------|---|
| 【地図表示】 | 地図表示モード（現在地図画面）に切り替えます。 |
| 【設定】 | ドライブレコーダー設定を表示します。 (→ P.39) |
| 【リスト】 | 録画ファイルリストを表示します。 (→ P.36) |
| 【録画】 | 手動録画を開始します。 手動録画中にタッチすると、手動録画時間を延長します。 |
| 【静止画】 | 静止画を撮影します。 タッチし続けると自動静止画連続撮影機能がオンになります。もう一度タッチし続けるとオフになります。 |
| 【映像調整】 | 本機に表示される画質を調整します。ドライブレコーダーに録画される映像には影響しません。画質の調整については、取扱説明書の「画質を調整する」をご覧ください。 |
| 【非表示】 | 操作ボタンを消します。 |

地図表示モードに切り替える

地図表示モードに切り替えると、現在の位置を地図で表示し、子画面に現在のドライブレコーダーの映像を表示します。

1 「地図表示」をタッチする



地図表示モードに切り替わります。

■ ドライブレコーダーの映像に戻す

1 ドライブレコーダー映像表示部分をタッチする



ドライブレコーダーの映像に切り替わります。

録画ファイルを再生する

- 1 【HOME】を押して【メニュー】▶
【ドライブレコーダー】をタッチする
- 2 画面をタッチする
操作ボタンが表示されます。
- 3 【リスト】をタッチする



4 再生したい録画フォルダを選択する

【削除】については、39 ページの「フォルダごと削除する」をご覧ください。

5 再生したいファイルを選択する

録画ファイルの再生が始まります。

地図表示モードで再生すると、再生中の録画ファイルの位置を地図で表示します。子画面にドライブレコーダーの映像が表示されます。映像表示モードは映像のみを表示してファイルに保護をかけたたり、ズーム再生や映像調整などができます。

再生音はフロントのみとなります。



- 操作ボタンは一定時間が過ぎると消えます。画面をタッチすると操作ボタンが表示されます。
- 駐車録画のファイル再生は、駐車録画時に本機からの位置情報を取得できていないため、録画された場所の地図画面は表示されません。
- 地図は北側が画面の上方向になるように固定されます。
- フォルダやファイルの選択、または再生中は、録画が停止します。また、ドライブレコーダーの REC ボタンによる手動録画もできません。
- 【HOME】または【MAP/AV】を押すと、常時録画に戻ります。
- 走行中は、映像が表示されません。
- 走行中は、地図表示、音量調整以外の操作はできません。

再生画面の見かたと操作

動画ファイル



- ① 再生状態
- ② 再生時間
- ③ HDR が [ON] のときに表示 / 録画画質
- ④ 録画モード
- ⑤ 保護されたファイルのときに "🔒" を表示
- ⑥ ファイル名

● 表示されるボタンとはたらき

| ボタン | 説明 |
|---------------|---|
| [地図表示] | 録画された場所の地図を表示します。子画面に映像が表示されます。 |
| 🔊 / 🔊 | 再生音量を調整します。 |
| ▶ / ⏸ | 再生または一時停止します。 |
| ◀ / ▶ | <ul style="list-style-type: none"> ・再生中にタッチすると速度が2段階に切り替わり、早戻し / 早送りします。 ・一時停止中にタッチするとコマ戻し / コマ送りします。 ・一時停止中にタッチし続けるとスロー再生になります。 |
| ◀◀ / ▶▶ | 再生中のファイルの先頭に戻ります。もう一度タッチすると前のファイルを再生します。 / 次のファイルを再生します。 |
| [削除] | 再生しているファイルを削除します。 |
| [保護] / [保護解除] | 再生しているファイルを削除できないように保護したり、保護を解除します。保護したファイルを再生したときは、ファイル名の先頭に "🔒" マークが表示されます。(→ P.38) ・常時録画ファイルは保護できないため、常時録画の再生時はこのボタンは表示されません。 |
| [ズーム] | 再生している映像を拡大表示します。 |
| [映像調整] | 映像の画質を調整します。画質の調整については、取扱説明書の「画質を調整する」をご覧ください。 |
| [非表示] | 操作ボタンを消します。 |

静止画ファイル



- ① 再生状態
- ② 撮影画質
- ③ 撮影モード
- ④ 保護されたファイルのときに "🔒" を表示
- ⑤ ファイル名

● 表示されるボタンとはたらき

| ボタン | 説明 |
|---------------|---|
| [地図表示] | 撮影された場所の地図を表示します。子画面に静止画が表示されます。 |
| ◀◀ / ▶▶ | 前のファイルを表示します。 / 次のファイルを表示します。 |
| [削除] | 表示しているファイルを削除します。 |
| [保護] / [保護解除] | 表示しているファイルを削除できないように保護したり、保護を解除します。保護したファイルを表示したときは、ファイル名の先頭に "🔒" マークが表示されます。(→ P.38) |
| [ズーム] | 表示している静止画を拡大表示します。 |
| [映像調整] | 静止画の画質を調整します。画質の調整については、取扱説明書の「画質を調整する」をご覧ください。 |
| [非表示] | 操作ボタンを消します。 |

ファイルを保護する

録画ファイルまたは静止画ファイルを保護、または解除することができます。



- ・ 常時録画ファイルは保護できません。

- 1 保護したいファイルを再生して画面をタッチする
- 2 [保護] をタッチする



メッセージが表示されます。

- 3 [[はい] をタッチする
ファイル名の先頭に "🔒" マークが表示されます。

■ ファイル保護を解除する

- 1 保護されたファイルを再生して画面をタッチする
- 2 [保護解除] をタッチする



メッセージが表示されます。

- 3 [[はい] をタッチする
ファイル名の先頭の "🔒" マークが消えます。

ファイルを削除する

録画ファイルまたは静止画ファイルを削除することができます。



- ・ 保護されたファイルを削除することはできません。削除するときは、先に保護を解除してから削除してください。
- ・ 走行中は、削除操作ができません。

■ ファイルごとに削除する

- 1 削除したいファイルを再生して画面をタッチする
- 2 [削除] をタッチする



メッセージが表示されます。

- 3 [[はい] をタッチする
再生中のファイルが削除されます。

■ フォルダごとに削除する

- 1 【HOME】 を押して 【メニュー】 ▶
【ドライブレコーダー】 をタッチする
- 2 画面をタッチする
操作ボタンが表示されます。
- 3 【リスト】 をタッチする



- 4 【削除】 をタッチする

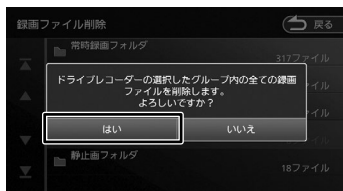


- 5 削除したいフォルダを選択する



メッセージが表示されます。

- 6 【はい】 をタッチする



選択したフォルダ内のファイルすべてを削除します。

ドライブレコーダーの設定をする

ドライブレコーダーの設定を行います。

- 1 【HOME】 を押して 【メニュー】 ▶
【ドライブレコーダー】 をタッチする
- 2 画面をタッチする
操作ボタンが表示されます。
- 3 【設定】 をタッチする



- 4 各項目を設定する



- ・設定画面を表示中は、常時録画が停止します。また、イベント記録、手動録画、静止画撮影もできません。ドライブレコーダーの操作による手動録画、静止画撮影もできません。
- ・【HOME】 または【MAP/AV】 を押すと、常時録画に戻ります。
- ・走行中は、設定操作はできません。

● 録画

| 項目 | 設定 | 説明 |
|------------------|--|--|
| 録画画質 | 1280×720/ 1280×720(HDR)/ 1920×1080/ 1920×1080(HDR)*/ 2304×1296 | 録画する解像度を設定します。(HDR)に設定すると、明暗差の大きなシーンの撮影も白とびや黒つぶれを抑えて被写体を録画します。2304×1296にはHDR設定はありません。録画モード別に画質の設定はできません。 |
| 記録方式 | 映像+音声*/ 映像のみ | 録画時にマイクの音声を記録するかどうかを設定します。 |
| 操作音の音量 | 0/1/2*/3 | ドライブレコーダーから出力する音声ガイドンスや報知音などの音量を設定します。0(消音)/1(小)/2(標準)/3(大) |
| イベント記録の動作感度 | レベル 1/2/3*/4/5 | イベント記録を開始する、車両の衝撃検出感度を設定します。レベル1(大きな衝撃で検知します)～レベル3(標準)～レベル5(小さな衝撃で検知します) |
| 常時録画の1ファイル毎の録画時間 | 1分間/2分間/3分間* | 常時録画(連続録画)の録画時間を設定します。録画時間毎にファイルを区切って録画します。 |
| 手動録画の録画時間 | 15秒間*/30秒間/ 1分間 | 手動録画を開始してからの録画時間を設定します。 |
| イベント記録の録画時間 | 15秒間*/30秒間/ 1分間 | 車両の衝撃検知後の録画時間を設定します。 |
| 手動録画ファイルの上書き保存 | ON/OFF* | 録画ファイル数がいっぱいになったときに古いファイルに上書きをするかどうかを設定します。 |
| イベント記録ファイルの上書き保存 | ON/OFF* | 録画ファイル数がいっぱいになったときに古いファイルに上書きをするかどうかを設定します。 |
| 自動静止画連続撮影の撮影枚数 | 10ファイル/ 30ファイル*/ 50ファイル | 自動静止画連続撮影機能で撮影する枚数を設定します。 |
| 自動静止画連続撮影の撮影間隔 | 1分/5分*/15分/ 30分 | 自動静止画連続撮影機能で撮影する間隔を設定します。 |

● 駐車録画

| 項目 | 設定 | 説明 |
|----------------------|-----------------------|---|
| 駐車録画 | ON*/OFF | 駐車時(車両のエンジンキーオフ時)に、車両の衝撃を検知して、録画を開始するかどうかを設定します。 |
| 駐車録画の動作感度(ドライブレコーダー) | レベル 1/2/3*/4/5 | 駐車中の車両の衝撃を検知する感度を設定します。レベル1(大きな衝撃で検知します)～レベル3(標準)～レベル5(小さな衝撃で検知します) |
| 駐車録画開始時間設定(降車時) | OFF/30秒間*/ 1分間/3分間 | エンジンをオフにしてから駐車録画を一定時間無効にする時間を設定します。 |
| 駐車録画停止時間設定(乗車時) | OFF/30秒間*/ 1分間/3分間 | エンジンをオンにする前の駐車録画を一定時間無効にする時間を設定します。 |
| 駐車録画の録画時間 | 10秒間*/20秒間/ 30秒間 | 衝撃検知後の駐車録画の録画時間を設定します。 |
| 駐車録画ファイルの上書き保存 | ON*/OFF | 録画ファイル数がいっぱいになったときに古いファイルに上書きをするかどうかを設定します。 |
| 駐車録画発生のお知らせ | ON*/OFF | 駐車時(車両のエンジンキーオフ時)に、駐車録画が発生すると、電源をオンにしたときに音声と画面に表示してお知らせします。[OFF]に設定するとお知らせしません。 |

● 運転支援

| 項目 | 設定 | 説明 |
|---------------|---|--|
| 前方衝突警告 | ON/OFF* | 自車と前方車両との距離を検出して、安全な距離が保たれていない場合に、前方車両との接触事故を防ぐため報知音と現在地図画面に表示して通知します。約 30km/h 以上で動作します。 |
| 車線逸脱警告 | ON/OFF* | 走行している車線を検出して、現在の車線からはみだしを報知音と現在地図画面に表示して通知します。約 60km/h 以上で動作します。 |
| 発進遅れ警告 | ON/OFF* | 自車が前方車両の後ろに停止した後、前方車両が発進したときに、自車の発進の遅れを報知音と現在地図画面に表示で通知します。自車が後退しているときなどにも通知する場合があります。 |
| 運転支援機能の検出範囲設定 | 運転支援機能を使用する場合は、車両に合わせてドライブレコーダーから見える地平線やボンネットの先端位置を設定します。(→ P.42) | |
| 取付高さ設定 | 1.2m*/1.35m /2m | 運転支援機能を使用する場合は、ドライブレコーダーを取り付けた路面からの高さを設定します。(→ P.42) |

● リアレコ (ドライブレコーダーリア用)

| 項目 | 説明 |
|--------------------------|-------------|
| リアドライブレコーダー接続 | 本機では使用しません。 |
| 駐車録画の動作感度 (リアドライブレコーダー) | |
| LED 設定 | |
| SD カード寿命表示 (リアドライブレコーダー) | |
| バージョン情報 (リアドライブレコーダー) | |
| ファームウェア更新 (リアドライブレコーダー) | |
| SD カード初期化 (リアドライブレコーダー) | |
| チャイルドロック | |

● システム

| 項目 | 設定 | 説明 |
|------------------------|--|----|
| SD カード寿命表示 (ドライブレコーダー) | ドライブレコーダー DRV-N530 に付属の SD カードまたは別売のケンウッド製 SD カードを使用していると SD カードの寿命 (目安) を表示します。 | |
| バージョン情報 (ドライブレコーダー) | ドライブレコーダー DRV-N530 のファームウェアのバージョンを表示します。 | |
| ファームウェア更新 (ドライブレコーダー) | ドライブレコーダー DRV-N530 のファームウェアを更新します。(→ P.43) | |
| SD カード初期化 (ドライブレコーダー) | ドライブレコーダー DRV-N530 のすべてのファイルを消去し、SD カードをフォーマットします。(→ P.43) | |
| 設定の初期化 | ドライブレコーダー DRV-N530 の設定を初期化します。 | |

* : お買い上げ時の設定です。

運転支援機能の設定をする

運転支援機能を使用する場合は、ドライブレコーダー（フロント用）を取付車両に合わせて、路面からの取付高さ、地平線の位置、ボンネットの先端の位置を設定する必要があります。

運転支援機能についての詳細は、接続しているドライブレコーダー（フロント用）DRV-N530（別売品）の取扱説明書をご覧ください。

- 1 見通しの良い、平らな安全な場所に車を停車させてください。
- 2 [HOME] を押して [メニュー] ▶ [ドライブレコーダー] をタッチする
- 3 画面をタッチする
操作ボタンが表示されます。
- 4 [設定] をタッチする



- 5 [取付高さ設定]（運転支援）をタッチする
- 6 路面から最も近いドライブレコーダーの高さを選択する
- 7 [運転支援機能の検出範囲設定]（運転支援）をタッチする
- 8 ドライブレコーダーの取り付け角度を調整して固定する

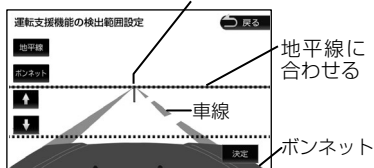
取り付け角度の調整

上下方向は、カメラの視野が水平な地面と平行であり、また空と地上との比率を同じにします。

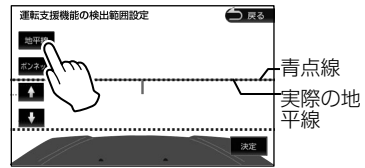
左右方向は、中央の縦線（赤線）を走行車線の中心に合わせます。

調整イメージ図

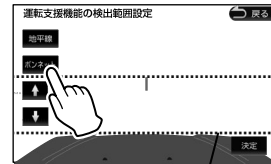
走行車線の中心に合わせる（赤線）



- 9 [地平線] をタッチして、青点線を [↑] / [↓] で実際の地平線に合わせて微調整する



- 10 [ボンネット] をタッチして、白点線を [↑] / [↓] でボンネットの先端に合わせて [決定] をタッチする



ボンネット（白点線）

ボンネットの先端が映像に表示されない場合は、白点線を画面の一番下まで下げてください。

SD カードを初期化する

SD カードに関するエラーが発生する場合は、初期化を行ってください。



- ドライブレコーダー以外では SD カードのフォーマットを行わないでください。
- SD カードをフォーマットすると、保護されているファイルを含めすべてのデータが消去されます。必要なデータがある場合は、必ずパソコンなどにバックアップをしてからフォーマットしてください。

- 1 **【HOME】** を押して **【メニュー】** ▶ **【ドライブレコーダー】** をタッチする
- 2 **画面をタッチする**
操作ボタンが表示されます。
- 3 **【設定】** をタッチする



- 4 **【SD カード初期化 (ドライブレコーダー)】 (システム)** をタッチする
メッセージが表示されます。
- 5 **【はい】** をタッチする
SD カードを初期化します。

システムを更新する

ドライブレコーダーのシステムファームウェアを更新します。

アップデートに関する情報は、当社ホームページ <https://www.kenwood.com/jp/cs/car/audio/> にアクセスして型名を選んでください。



- ドライブレコーダーのバージョンが最新のアップデートファイルと同じバージョンの場合、SD カードを挿入してもアップデートは行われません。

- 1 SD カードをドライブレコーダーから取り出し、カードリーダーに挿入してパソコンに接続する
- 2 当社ホームページ <https://www.kenwood.com/jp/cs/car/audio/> にアクセスして型名を選んで、アップデートファイルを SD カードにコピーする
- 3 SD カードをパソコンから取り出し、ドライブレコーダーに挿入する
- 4 **【HOME】** を押して **【メニュー】** ▶ **【ドライブレコーダー】** をタッチする
- 5 **画面をタッチする**
操作ボタンが表示されます。
- 6 **【設定】** をタッチする



- 7 **【ファームウェア更新 (ドライブレコーダー)】 (システム)** をタッチする
メッセージが表示されます。
- 8 **【はい】** をタッチする
更新を開始します。

2カメラドライブレコーダー(別売品)を使う

本機にナビ連動デジタルルームミラー型2カメラドライブレコーダー DRV-EMN5700(別売品)、またはナビ連動型前後撮影対応2カメラドライブレコーダー DRV-MN970/DRV-MN940(別売品)を接続すると手動録画や静止画撮影のほか、録画したファイルの再生、設定などを本機から操作することができます。

録画の画質の種類や録画時間/録画ファイル数など詳細は接続しているドライブレコーダー(別売品)の取扱説明書をご覧ください。



- DRV-EMN5700を接続時は、本機からドライブレコーダーの設定はできません。DRV-EMN5700から設定をしてください。
- ドライブレコーダー(別売品)を接続したときは、ETC車載器(市販品)を接続することはできません。(ETC2.0車載器を除く)
- ドライブレコーダーを接続して初めて電源をオンにしたときは、本機が認識して使用できるまでに数分かかる場合があります。ドライブレコーダーが正しく接続されているかは、「接続情報」画面で確認してください。詳しくは取扱説明書の「接続状態を確認する」をご覧ください。

ドライブレコーダーの映像を表示する

- 1 [HOME] を押して [メニュー] ▶ [ドライブレコーダー] をタッチする

ドライブレコーダーの映像が表示されます。

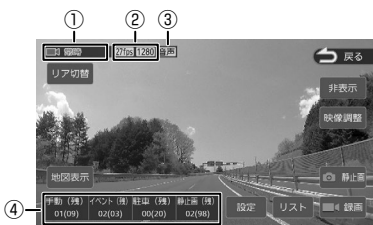
ドライブレコーダーの操作ボタンを使う

- 1 画面をタッチする



操作ボタンが表示されます。

画面の見かたと操作



- 1 録画モードと録画残時間(イベント記録/手動録画のみ表示)
- 2 フレームレート/録画画質
- 3 音声録音あり[音声]/なし[音無]
- 4 保存ファイル数(撮影可能ファイル数)

● 表示されるボタンとはたらき

| ボタン | 説明 |
|---------------------|---|
| [リア切替] / [フロント切替] | ドライブレコーダー DRV-EMN5700、DRV-MN970、DRV-MN940(別売品)のリアカメラの映像とフロントカメラ映像を切り替えます。 |
| [地図表示] | 地図表示モードに切り替えます。(→ P.47) |
| [設定] ^[1] | ドライブレコーダー設定を表示します。(→ P.49) |
| [リスト] | 録画ファイルリストを表示します。(→ P.45) |
| [録画] | 手動録画を開始します。手動録画中にタッチすると、手動録画時間を延長します。 ^[1] |
| [静止画] | 静止画を撮影します。 |
| [映像調整] | 本機に表示される画質を調整します。ドライブレコーダーに録画される映像には影響しません。画質の調整については、取扱説明書の「画質を調整する」をご覧ください。 |
| [非表示] | 操作ボタンを消します。 |

[1] DRV-MN970、DRV-MN940 接続時のみ

地図表示モードに切り替える

地図表示モードに切り替えると、現在の位置を地図で表示し、子画面に現在のドライブレコーダーの映像を表示します。

1 【地図表示】をタッチする



地図表示モードに切り替わります。

■ ドライブレコーダーの映像に戻す

1 ドライブレコーダー映像表示部分をタッチする



ドライブレコーダーの映像に戻ります。

録画ファイルを再生する

本機でドライブレコーダーの録画ファイルを再生します。



- フォルダやファイルの選択、または再生中は、録画が停止します。また、ドライブレコーダーでの手動録画、静止画撮影もできません。
- 操作ボタンは一定時間が過ぎると消えます。画面をタッチすると操作ボタンが表示されます。
- 駐車録画のファイル再生は、地図画面は表示されません。
- 地図は北側が画面の上方向になるように固定されます。
- 【HOME】または【MAP/AV】を押すと、常時録画に戻ります。
- 走行中は、録画ファイルの再生映像が表示されません。
- 走行中は、地図表示、リア/フロント切替、音量調整以外の操作はできません。

- 1 【HOME】を押して【メニュー】▶
【ドライブレコーダー】をタッチする
ドライブレコーダーの映像が表示されます。
- 2 画面をタッチする
操作ボタンが表示されます。
- 3 【リスト】をタッチする



- 4 再生したい録画フォルダを選択する
「削除」については、49 ページの「フォルダごと削除」をご覧ください。
- 5 再生したいファイルを選択する
フロントカメラの録画ファイルの再生が始まります。
リアカメラの録画ファイルを再生したいときは手順6を操作してください。
- 6 リアカメラの映像に切り替える場合は【リア切替】をタッチする



リアカメラの録画ファイル再生に切り替わります。
【フロント切替】をタッチするとフロントカメラの録画ファイルの再生に戻ります。

再生画面の見かたと操作

動画ファイル



- ① 再生状態
- ② 再生時間
- ③ フレームレート / 録画画質
- ④ 録画モード
- ⑤ 保護されたファイルのときに "🔒" を表示
- ⑥ ファイル名

● 表示されるボタンとはたらき

| ボタン | 説明 |
|----------------------|---|
| [フロント切替] / [リア切替] | ドライブレコーダー DRV-EMN5700、DRV-MN970、 DRV-MN940（別売品）のフ ロントカメラの録画ファイルとリ アカメラの録画ファイルを切り 替えます。 |
| [地図表示] | 地図表示モードで再生します。 (→ P.47) |
| 🔊 / 🔊) | ドライブレコーダーから出力され る再生音量を調整(0～5)します。 |
| ▶ / ⏸ | 再生または一時停止します。 |
| ⏮ / ⏭ | <ul style="list-style-type: none"> ・再生中にタッチすると速度が 2段階に切り替わり、早戻し / 早送りします。 ・一時停止中にタッチするとコ マ戻し / コマ送りします。コ マ戻しは [⏮] をタッチした ときのフレームの先頭に戻り ます。 ・一時停止中にタッチし続け るとスロー再生になります。 |
| ⏮ / ⏭ | 再生中のファイルの先頭に戻り ます。もう一度タッチすると前のフ ァイルを再生します。 / 次のフ ァイルを再生します。 |
| [削除] | 再生しているファイルを削除します。 |

| ボタン | 説明 |
|------------------|---|
| [保護] / [保護解除] | 再生しているファイルを削除でき ないように保護したり、保護を解 除します。保護したファイルを再 生したときは、ファイル名の先頭 に "🔒" マークが表示されます。 (→ P.48) ・常時録画ファイルは保護でき ないため、常時録画の再生時 はこのボタンは表示されませ ん。 |
| [ズーム] | 再生している映像を拡大表示します。 |
| [映像調整] | 映像の画質を調整します。 画質の調整については、取扱説明 書の「画質を調整する」をご覧 ください。 |
| [非表示] | 操作ボタンを消します。 |

静止画ファイル



- ① 再生状態
- ② 撮影画質
- ③ 撮影モード
- ④ 保護されたファイルのときに "🔒" を表示
- ⑤ ファイル名

● 表示されるボタンとはたらき

| ボタン | 説明 |
|-------------------------|---|
| 【フロント切替】 / 【リア切替】 | フロントカメラまたはリアカメラの静止画に切り替わります。 |
| 【地図表示】 | 地図表示モードで表示します。 (→ P.47)。 |
| ◀◀ / ▶▶ | 前のファイルを表示 / 次のファイルを表示します。 |
| 【削除】 | 表示しているファイルを削除します。 |
| 【保護】 / 【保護解除】 | 表示しているファイルを削除できないように保護したり、保護を解除します。保護したファイルを表示したときは、ファイル名の先頭に "🔒" マークが表示されます。 (→ P.48) |
| 【ズーム】 | 表示している静止画を拡大表示します。 |
| 【映像調整】 | 静止画の画質を調整します。画質の調整については、取扱説明書の「画質を調整する」をご覧ください。 |
| 【非表示】 | 操作ボタンを消します。 |

地図表示モードで再生する

再生中の録画ファイルの位置を地図で表示し、子画面で録画ファイルを再生します。静止画も撮影した位置を地図で表示し子画面に静止画を表示します。

1 画面をタッチする

操作ボタンが表示されます。

2 「地図表示」をタッチする



地図表示モードの再生に切り替わります。

■ 録画ファイルの再生画面に戻す

1 録画ファイル再生部分をタッチする



録画ファイルの再生画面に戻ります。

ファイルを保護する

録画ファイルまたは静止画ファイルを保護、または解除することができます。



- 常時録画ファイルは保護できません。
- ファイルを保護または解除すると、フロントとリアカメラのファイルを同時に保護または解除します。

1 保護したいファイルを再生して画面をタッチする

2 [保護] をタッチする



メッセージが表示されます。

3 [はい] をタッチする

ファイル名の先頭に "🔒" マークが表示されます。

■ ファイル保護を解除する

1 保護されたファイルを再生して画面をタッチする

2 [保護解除] をタッチする



メッセージが表示されます。

3 [はい] をタッチする

ファイル名の先頭の "🔒" マークが消えます。

ファイルを削除する

録画ファイルまたは静止画ファイルを削除することができます。



- 保護されたファイルを削除することはできません。削除するときは、先に保護を解除してから削除してください。
- ファイルを削除すると、フロントカメラとリアカメラのファイルを同時に削除します。

■ ファイルごとに削除する

1 削除したいファイルを再生して画面をタッチする

2 [削除] をタッチする



メッセージが表示されます。

3 [はい] をタッチする

再生中のファイルが削除されます。

■ フォルダごと削除する

- 1 【HOME】 を押して 【メニュー】 ▶
【ドライブレコーダー】 をタッチする
- 2 画面をタッチする



操作ボタンが表示されます。

- 3 【リスト】 をタッチする



- 4 【削除】 をタッチする



- 5 削除したいフォルダを選択する

メッセージが表示されます。

- 6 【はい】 をタッチする

選択したフォルダ内のファイルすべてを削除します。

ドライブレコーダーの設定をする (DRV-MN970/DRV-MN940 接続時のみ)

ドライブレコーダーの設定を行います。

- 1 【HOME】 を押して 【メニュー】 ▶
【ドライブレコーダー】 をタッチする
- 2 画面をタッチする



操作ボタンが表示されます。

- 3 【設定】 をタッチする



- 4 各項目を設定する



- 設定画面を表示中は、常時録画が停止します。また、イベント記録、手動録画、静止画撮影もできません。ドライブレコーダーの操作による手動録画、静止画撮影もできません。
- 【HOME】 または 【MAP/AV】 を押すと、常時録画に戻ります。
- 走行中は、設定操作はできません。

● 録画

| 項目 | 設定 | 説明 |
|--------------------|---|--|
| 録画画質 | 1280×720/ 1920×1080* | 録画する解像度を設定します。 録画モード別に画質の設定はできません。 |
| フレームレート | ■ DRV-MN970 30fps*/10fps/3fps ■ DRV-MN940 27fps*/9fps/3fps | フレームレートを設定します。 駐車録画は設定にかかわらず DRV-MN970 は 30fps、DRV-MN940 は 27fps で録画されます。 |
| 記録方式 | 映像 + 音声*/映像のみ | 録画時にマイクの音声を記録するかどうかを設定します。 |
| 操作音の音量 | 0/1/2*/3 | ドライブレコーダーから出力する音声ガイダンスや報知音などの音量を設定します。0 (消音) /1 (小) /2 (標準) /3 (大) |
| イベント記録の動作感度 | レベル 1/2/3*/4/5 | イベント記録を開始する、車両の衝撃検出感度を設定します。レベル 1 (大きな衝撃で検知します) ~レベル 3 (標準) ~レベル 5 (小さな衝撃で検知します) |
| 常時録画の 1 ファイル毎の録画時間 | ■ DRV-MN970 1分間/2分間/3分間* ■ DRV-MN940 1分間*/2分間/3分間 | 常時録画 (連続録画) の録画時間を設定します。録画時間毎にファイルを区切って録画します。 |
| 手動録画の録画時間 | 15 秒間*/30 秒間 / 1 分間 | 手動録画を開始してからの録画時間を設定します。 |
| イベント記録の録画時間 | 15 秒間*/30 秒間 / 1 分間 | 車両の衝撃検知後の録画時間を設定します。 |
| 手動録画ファイルの上書き保存 | ON/OFF* | 録画ファイル数がいっぱいになったときに古いファイルに上書きをするかどうかを設定します。 |
| イベント記録ファイルの上書き保存 | ON/OFF* | 録画ファイル数がいっぱいになったときに古いファイルに上書きをするかどうかを設定します。 |

● 駐車録画

| 項目 | 設定 | 説明 |
|------------------|--------------------------|---|
| 駐車録画 | ON*/OFF | 駐車時 (車両のエンジンキー「オフ」時) に、車両の衝撃を検知して、録画を開始するかどうかを設定します。 |
| 駐車録画の動作感度 | レベル 1/2/3*/4/5 | 駐車中の車両の衝撃を検知する感度を設定します。レベル 1 (大きな衝撃で検知します) ~レベル 3 (標準) ~レベル 5 (小さな衝撃で検知します) |
| 駐車録画開始時間設定 (降車時) | OFF/30 秒間*/ 1 分間/3 分間 | エンジンをオフにしてから駐車録画を一定時間無効にする時間を設定します。 |
| 駐車録画停止時間設定 (乗車時) | OFF/30 秒間*/ 1 分間/3 分間 | エンジンをオンにする前の駐車録画を一定時間無効にする時間を設定します。 |
| 駐車録画の録画時間 | 10 秒間*/20 秒間 / 30 秒間 | 衝撃検知後の駐車録画の録画時間を設定します。 |
| 駐車録画ファイルの上書き保存 | ON*/OFF | 録画ファイル数がいっぱいになったときに古いファイルに上書きをするかどうかを設定します。 |

● システム

| 項目 | 説明 |
|------------|--|
| SD カード寿命表示 | ドライブレコーダーに付属の SD カードまたは別売のケンウッド製 SD カードを使用していると SD カードの寿命 (目安) を表示します。 |
| バージョン情報 | ドライブレコーダーのファームウェアのバージョンを表示します。 |
| ファームウェア更新 | ドライブレコーダーのファームウェアを更新します。(→ P.51) |
| SD カード初期化 | ドライブレコーダーのすべてのファイルを消去し、SD カードを初期化します。(→ P.51) |
| 設定の初期化 | ドライブレコーダーの設定を初期化します。 |

* : お買い上げ時の設定です。

SDカードを初期化する (DRV-MN970/DRV-MN940 接続時のみ)

SDカードに関するエラーが発生する場合は、初期化（フォーマット）してください。



- ドライブレコーダー設定以外ではSDカードの初期化を行わないでください。
- SDカードを初期化すると、保護されているファイルを含めすべてのデータが消去されます。必要なデータがある場合は、必ずパソコンなどにバックアップをしてから初期化してください。

- 1 **【HOME】** を押して **【メニュー】** ▶ **【ドライブレコーダー】** をタッチする
- 2 画面をタッチする
操作ボタンが表示されます。
- 3 **【設定】** をタッチする



- 4 **【SDカード初期化】（システム）** をタッチする
メッセージが表示されます。
- 5 **【はい】** をタッチする
SDカードを初期化します。

システムを更新する (DRV-MN970/DRV-MN940 接続時のみ)

ドライブレコーダーのシステムファームウェアを更新します。

アップデートに関する情報は、当社ホームページ <https://www.kenwood.com/jp/cs/car/audio/> にアクセスして型名を選んでください。

- 1 SDカードをドライブレコーダーから取り出し、カードリーダーに挿入してパソコンに接続する
- 2 当社ホームページ <https://www.kenwood.com/jp/cs/car/audio/> にアクセスして型名を選んで、アップデートファイルをSDカードにコピーする
- 3 SDカードをパソコンから取り出し、ドライブレコーダーに挿入する
- 4 **【HOME】** を押して **【メニュー】** ▶ **【ドライブレコーダー】** をタッチする
- 5 画面をタッチする
操作ボタンが表示されます。
- 6 **【設定】** をタッチする



- 7 **【ファームウェア更新】（システム）** をタッチする
メッセージが表示されます。
- 8 **【はい】** をタッチする
更新を開始します。

サブリアカメラ機能を使う

リアビューカメラの補助としてドライブレコーダーのリア映像を表示する(サブリアカメラ)ことができます。

表示するには、事前に設定が必要です。

サブリアカメラの設定をする

- 1 **【HOME】を押して【メニュー】▶【情報・設定】▶【外部機器】をタッチする**



- 2 **【サブリアカメラ】(その他)をタッチして【ON】にする**

サブリアカメラの映像を表示する

- 1 シフトレバーを“R”(リバース)にする
別売のリアビューカメラを接続しているときはリアビューカメラの映像を表示します。リアビューカメラを接続していないときは、ドライブレコーダーのリア映像を表示します。手順2と3の操作は不要です。
- 2 画面をタッチして操作ボタンを表示する
- 3 **【リアレコ】をタッチする**



サブリアカメラの映像に切り替わります。



- 本機の電源をオンにした直後など、サブリアカメラの映像を表示するまでに時間がかかることがあります。

画面の見かたと操作



【上位置】 / 【下位置】：

警告文の表示位置を変更します。

【非表示】：

操作ボタンを消します。画面をタッチすると操作ボタンが表示されます。

【映像調整】：

サブリアカメラの画質を調整します。録画される映像には影響しません。画質の調整については、取扱説明書の「画質を調整する」をご覧ください。

【リアカメラ】：

リアビューカメラの映像を表示します。

【ズーム】：

映像中央が1.6倍に拡大した映像が表示されます。



- サブリアカメラの映像にガイド線機能はありません。
- 録画ファイルの再生中にサブリアカメラ映像を表示させた場合は、再生を停止します。

バーチャルルームミラー機能を使う

リアウィンドウが小さい車や、後部座席に荷物を積んでいるなど、ルームミラーでの後方確認ができない場合などに、HOME 画面と現在地図画面から後方の映像を表示することができます。

表示するには、事前に設定が必要です。

バーチャルルームミラーの設定をする

お買い上げ時は [ON] に設定されています。

- 1 【HOME】を押して【メニュー】▶【情報・設定】▶【外部機器】をタッチする



- 2 【バーチャルルームミラー】(その他)をタッチして [ON] にする



- バーチャルルームミラーに必要な別売のドライブレコーダーは DRV-EMN5700、DRV-MN970、または DRV-MN940 です。別売のリアビューカメラは CMOS-C740HD、CMOS-C230W、CMOS-C230、CMOS-230、CMOS-230W、またはマルチビューカメラ CMOS-C320、CMOS-320 です。

現在地図画面から表示する

- 1 【MAP/AV】を押す
- 2 【V. ルームミラー】をタッチする



バーチャルルームミラーの映像が表示されます。

- 3 画面をタッチして操作ボタンを表示する



映像を表示している機器
ドライブレコーダー (リア用)

操作ボタンは一定の時間がすぎると消えます。
画面右上の [非表示] でも消すことができます。

【戻る】：

現在地図画面に戻ります。

【非表示】：

操作ボタンを消します。画面をタッチすると操作ボタンが表示されます。

【映像調整】：

バーチャルルームミラー映像の画質を調整します。画質の調整については、取扱説明書の「画質を調整する」をご覧ください。ドライブレコーダーに録画される映像には影響しません。

【拡大】 / 【縮小】：

【拡大】をタッチするたびに画面中央を拡大 (x1.2/x1.4/x1.6) することができます。拡大した後に【縮小】をタッチするたびに等倍 (x1) まで縮小します。

【切替】：

別売のリアビューカメラと別売のドライブレコーダーの両方を接続していて、リアビューカメラの接続設定が [なし] 以外に設定されていると表示されます。タッチすると映像を表示する機器 (リアビューカメラまたはドライブレコーダー) を切り替えることができます。

HOME 画面から表示する

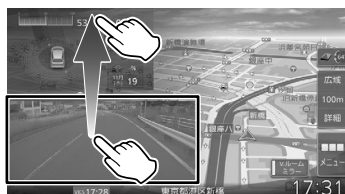
- 1 [HOME] を押す
- 2 [V. ルームミラー] をタッチする



バーチャルルームミラーの映像が表示されます。表示エリアの大きさは変更することができます。詳しくは取扱説明書の「HOME 画面を表示する」をご覧ください。

■ バーチャルルームミラー画面を全体に表示させる

- 1 画面の上方向いっぱいまでドラッグする



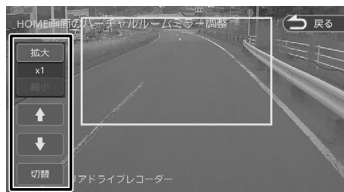
■ HOME 画面のバーチャルルームミラーエリアに表示する映像を調整する

[バーチャルルームミラー] 設定が [OFF] のときは設定できません。

- 1 [HOME] を押して [メニュー] ▶ [情報・設定] ▶ [外部機器] をタッチする



- 2 [HOME 画面のバーチャルルームミラー調整] (その他) をタッチする
- 3 表示位置または表示の大きさを調整する



【拡大】 / 【縮小】：

[拡大] をタッチするたびに画面中央を拡大 (x1.2/x1.4/x1.6) することができます。拡大した後に [縮小] をタッチするたびに等倍 (x1) まで縮小します。

【↑】 / 【↓】：

HOME 画面に表示させる位置に枠をあわせると枠内の映像が表示されるようになります。

【切替】：

別売のリアビューカメラと別売のドライブレコーダーの両方を接続していて、リアビューカメラの接続設定が [なし] 以外に、[リアドライブレコーダー接続] が [ON] に設定されていると表示されます。

タッチすると、表示倍率と枠の位置が記憶されます。

フロント/リア ビューカメラを使う

カメラを設定する

本機は、フロントビューカメラまたはリアビューカメラを接続することができます。フロントビューカメラには別売のCMOS-C320、リアビューカメラには、別売のCMOS-C740HD、CMOS-320、CMOS-230、CMOS-230W、CMOS-C320、CMOS-C230、CMOS-C230Wが接続できます。



- フロントビューカメラを接続する場合は、別売のAV プリアウト拡張ケーブル KNA-17AV が必要です。
- フロントまたはリアビューカメラは、それぞれ1台ずつ本機に接続できます。
- フロントビューカメラを接続すると、本機のAV-INは使用できません。

フロントビューカメラ接続設定

- 1 [HOME] を押して [メニュー] ▶ [情報・設定] ▶ [外部機器] をタッチする



- 2 [AV-IN 接続機器] (AV) をタッチする
- 3 [汎用フロントカメラ] または [専用フロントカメラ] をタッチする

[汎用フロントカメラ] :

市販のフロントカメラを接続しているときに選択します。

[専用フロントカメラ] :

CMOS-320 (別売品) を接続しているときに選択します。

リアビューカメラ接続設定

- 1 [HOME] を押して [メニュー] ▶ [情報・設定] ▶ [外部機器] をタッチする



- 2 [リアカメラ接続] (カメラ) をタッチする
- 3 接続しているカメラをタッチする

[汎用カメラ] :

CMOS-230 (別売品)、CMOS-230W (別売品)、CMOS-C230 (別売品)、CMOS-C230W (別売品) または市販のカメラを接続しているときに選択します。

[専用カメラ (コントロール機能付)] :

CMOS-C320 (別売品)、または CMOS-320 (別売品) を接続しているときに選択します。CMOS-320 (別売品) を使用するには、ケンウッド専用端子 / 汎用 RCA 変換リアカメラ接続ケーブル CA-C100 (別売品) が必要です。

[HD カメラ]

CMOS-C740HD (別売品) を接続しているときに選択します。



- リアビューカメラを接続しない場合は、[なし] を選択します。

CMOS-320/CMOS-C320 のカメラ設定をする

CMOS-320/CMOS-C320 (別売品) を接続したときは、本機の画面上で CMOS-320/CMOS-C320 (別売品) のカメラ設定ができます。



- CMOS-320/CMOS-C320 (別売品) のカメラ設定を行うには、本機に CMOS-320/CMOS-C320 (別売品) を接続し、カメラの接続設定を「専用カメラ (コントロール機能付)」に設定する必要があります。(→ P.55)

- 1 【HOME】を押して【メニュー】▶【情報・設定】▶【外部機器】をタッチする



- 2 【フロントカメラ調整】(カメラ) (CMOS-320 接続時) または 【リアカメラ調整】(カメラ) (CMOS-C320 接続時) をタッチする

CMOS-320/CMOS-C320 (別売品) の設定画面が表示されます。

設定方法については、CMOS-320/CMOS-C320 (別売品) の取扱説明書をご覧ください。

フロントビューカメラの映像を表示する

本機に接続したフロントビューカメラの映像を HOME 画面または現在地図画面から表示できます。



- HOME 画面または現在地図画面に表示される【カメラ】は車両の速度が約 15km/h 以下になると、押せるようになります。フロントビューカメラの映像は、車両の速度が約 20km/h 以上になると自動で解除されます。速度については実際の速度表示と異なります。あくまで目安です。
- リアビューカメラ接続時は、リアビューカメラ表示後、シフトレバーを“R”以外にすると、フロントビューカメラが表示可能な状態であれば、自動的にフロントビューカメラの映像を表示します。自動で表示しないようにすることもできます。設定方法については、取扱説明書の「外部機器の設定をする」をご覧ください。

- 1 【HOME】または【MAP/AV】を押す

- 2 【カメラ】をタッチする
HOME 画面



現在地図画面



フロントビューカメラの映像が表示されます。



フロントビューカメラ操作ボタンを使う

1 画面をタッチする

操作ボタンが表示されます。

[ビュー]：

フロントビューカメラの視点を切り替えます。
(CMOS-320 接続時のみ)

[ガイド線]：

フロントビューカメラ映像にガイド線を表示します。もう一度タッチするとガイド線が消えます。
(CMOS-320 接続時のみ)

[上位置] / [下位置]：

警告文の表示位置を変更します。

[戻る]：

フロントビューカメラの映像を表示する前の画面に戻ります。

[非表示]：

フロントビューカメラ操作ボタンを消します。

[映像調整]：

フロントビューカメラ映像の画質を調整します。画質の調整については、取扱説明書の「画質を調整する」をご覧ください。

リアビューカメラの映像を表示する

本機に接続したリアビューカメラの映像を表示します。カメラの映像で後方確認をしてから車を後退させることができます。

モニター画面だけを見ながら車を後退させることは、絶対にしないでください。必ず直接目で車の周囲の安全を確認して、ゆっくりとした速度（徐行）でご使用ください。

- リアビューカメラシステムは、障害物などの確認のための補助手段として使用してください。雨滴などがカメラ部に付着すると、映りが悪くなるおそれがあります。
- 画質を調整するときは、必ず安全なところに停車してから操作してください。

1 シフトレバーを“R”（リバース）にする

リアビューカメラの映像が表示されます。



- シフトレバーを“R”（リバース）にしてもリアビューカメラの映像が表示されないときは、リバース検出コードの接続を確認してください。

リアビューカメラ操作ボタンを使う

1 画面をタッチする

操作ボタンが表示されます。

[ビュー]：

リアビューカメラの視点を切り替えます。
(CMOS-C320 接続時のみ)

[ガイド線]：

リアビューカメラ映像にガイド線を表示します。もう一度タッチすると、ガイド線が消えます。

[上位置] / [下位置]：

警告文の表示位置を変更します。

[非表示]：

リアビューカメラ操作ボタンを消します。

[映像調整]：

リアビューカメラ映像の画質を調整します。画質の調整については、取扱説明書の「画質を調整する」をご覧ください。

[リアレコ]

タッチするとサブリアカメラの映像に切り替わります。(→ P.52)



- 警告文を下に表示すると、車両の後端が映らなくなり、危険な場合があります。そのような場合は、表示位置を上に変更してください。
- 警告文は位置を切り替えることはできません、消すことはできません。

リアビューカメラのガイド線を調整する

リアビューカメラ映像に表示されるガイド線の位置を調整します。ガイド線の調整方法は、接続しているカメラによって異なります。

CMOS-320/CMOS-C320 (別売品) を接続している場合

- 1 【HOME】を押して【メニュー】▶【情報・設定】▶【外部機器】をタッチする



- 2 【リアカメラ調整】(カメラ)をタッチする

CMOS-320/CMOS-C320 (別売品) の設定画面が表示されます。

設定方法については、CMOS-320/CMOS-C320 (別売品) の取扱説明書をご覧ください。

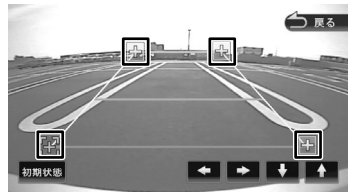
汎用カメラまたはHDカメラを接続している場合

汎用カメラとは、別売品の CMOS-230、CMOS-230W、CMOS-C230、CMOS-C230W または市販品のリアカメラです。HD カメラとは別売品の CMOS-C740HD です。

- 1 【HOME】を押して【メニュー】▶【情報・設定】▶【外部機器】をタッチする



- 2 【リアカメラ調整】(カメラ)をタッチする
- 3 調整するカーソル(+)をタッチする



市販品を接続している場合にカメラの映像が表示されないときは、パーキングブレーキを引いて、シフトレバーを「R」(リバース)に入れてください。

- 4 ◀/▶/▼/▲をタッチして、ガイド線の位置を調整します。

【初期状態】：

ガイド線の位置を初期状態に戻します。

ETC 車載器 / ETC2.0 車載器を使う

本機は ETC 車載器（別売品）または ETC2.0 車載器（別売品）を接続することができます。本機に対応している ETC 車載器または ETC2.0 車載器は、34 ページをご覧ください。

- ETC 車載器の接続設定はありません。
- ETC2.0 車載器は、接続した機器の設定を行ってください。（→ P.61）



- ETC 車載器と ETC2.0 車載器は本機に同時に接続しないでください。
- 本機はサービスエリアや道の駅での ITS スポットによるインターネットサービス（情報配信サービス）には対応していません。
- 本機は決済サービスには対応していません。
- ドライブレコーダーと ETC 車載器は同時に接続できません。（ETC2.0 車載器は除く）
- ETC 車載器を接続して初めて電源をオンにしたときは、本機が認識して使用できるまでに数分かかる場合があります。ETC 車載器が正しく接続されているかは、「接続情報」画面で確認してください。詳しくは取扱説明書の「接続状態を確認する」をご覧ください。

ETC 情報について

ETC (Electronic Toll Collection System) は、高速道路など有料道路の料金所を通過するときに、料金の支払いを自動化し、料金所を通過する際に発生する渋滞を緩和するためのシステムです。



- ETC 機能についての音声案内（料金案内、カード挿入 / 排出、カード有効期限、エラーコード）は、本機から出力されます。
- 有効期限は、期限から 1 ヶ月以内になったときに出力されます。
- 本機の電源をオフしたときに ETC カードを入れたままにしたときの警告は本機からは出力されません。

ETC2.0 情報について

ETC2.0 車載器（別売品）を接続すると、ETC 機能と ITS スポットから送られてくる VICS 情報の提供を受けることができます。



- 本機はサービスエリアや道の駅での ITS スポットによるインターネットサービス（情報配信サービス）には対応していません。
- 本機は決済サービスには対応していません。

ITS スポットとは

高速道路を中心に設置された路側無線装置で、ETC2.0 車載器との 5.8GHz 帯を利用した双方向通信により、前方状況、合流支援、前方障害物情報などをリアルタイムにお知らせする安全運転支援情報を提供します。利用エリアについては、下記ホームページでご確認ください。

国土交通省 国土技術政策総合研究所
http://www.mlit.go.jp/road/ITS/j-html/spot_dsrc/index.html
 道路管理者からのお知らせとお願い（プローブ情報の利用及び取り扱いについて）
http://www.mlit.go.jp/road/ITS/j-html/spot_dsrc/oshirase.html

- ITS スポットの案内内容は、変更される場合があります。

ETC 予告アンテナについて

ETC 料金所の手前や SA・PA からの合流後に ETC 予告アンテナが設定されている場所を通過するときに、ETC カードの挿し忘れや挿し込み不良、ETC カードの有効期限切れなどの場合に、音声案内と表示で「ETC がご利用できません」または「ETC カードを確認してください」と通知されます。その場合は「一般」または「ETC / 一般」と表示されたレーンをご利用ください。

- 運転中の ETC カードの挿入操作は危険ですのでおやめください。
- ETC カードが入っている場合、予告アンテナ通過時に約 1 秒間ビーと音が鳴ることがありますが故障ではありません。

アップリンクとは

アップリンクとはプローブ情報（走行位置の履歴などの情報）を ITS スポットに送信する機能です。送信したデータはより精度の高い道路交通情報の生成に活用されます。

走行開始、終了地点など、個人情報に関わる情報は送信しません。

アップリンクしないように設定することができます。設定方法については、取扱説明書の「VICS 情報の表示設定をする」をご覧ください。アップリンクについては ETC2.0 車載器の取扱説明書もご覧ください。

VICS 機能を利用する

ITS スポットから VICS 情報を受信することにより、次の機能を利用できます。

- ・ 地図画面上に、VICS 情報が表示されます。詳しくは取扱説明書の「地図表示型（レベル 3）情報の表示」をご覧ください。
- ・ 案内情報を受信すると、割り込み表示されます。音声情報がある場合は、音声案内が出力されます。対応している情報の種類は、次のとおりです。
 - 優先情報
 - 安全運転支援情報、緊急メッセージ情報、注意警戒情報
 - 一般情報
 - 電子標識情報、多目的情報、長文読み上げ情報
- ・ 規制を考慮したルートが探索されます。詳しくは取扱説明書の「VICS によるルート探索」をご覧ください。
- ・ 渋滞のある箇所近づいたら、最適時間を考慮して、自動的に渋滞箇所を回避するルートが探索されます。詳しくは取扱説明書の「VICS によるルート探索」をご覧ください。

ETC に関する設定をする

ETC の案内音声出力を設定する

- 1 【HOME】を押して【メニュー】▶【情報・設定】▶【ナビ】をタッチする



- 2 【ETC 音声の出力】（案内）をタッチする

[ON] :
ETC の音声案内をします。

[OFF] :
ETC の音声案内をしません。

ETC の料金表示を設定する

- 1 【HOME】を押して【メニュー】▶【情報・設定】▶【ナビ】をタッチする



- 2 【ETC 料金の表示】（案内）タッチする

[ON] :
ETC 料金を表示します。

[OFF] :
ETC 料金を表示しません。

ETC2.0 車載器の接続設定をする

接続している ETC2.0 車載器を設定します。
お買い上げ時は、[タイプ B] に設定されています。

- 1 **[HOME]** を押して **[メニュー]** ▶
[情報・設定] ▶ **[外部機器]** を
タッチする



- 2 **[ETC2.0 接続] (その他)** をタッチする
- 3 接続する ETC2.0 車載器のタイプを
タッチする

[なし] :

ETC2.0 車載器を接続しません。

[タイプ B] :

- ケンウッド製カーナビ連動型高度化光ビーコン対応 ETC2.0 車載器 ETC-N7000 (別売品)
- ケンウッド製カーナビ連動型 ETC2.0 車載器 ETC-N3000 (別売品)



- パナソニック株式会社製 ETC2.0 車載器 : CY-ET2000D (市販品)、パナソニック株式会社製 ETC2.0 車載器 : CY-DSR140D は [タイプ A] に設定してください。株式会社デンソー製 ETC2.0 車載器 DIU-B040 (市販品) は [タイプ B] に設定してください。

- 4 本機の電源をオフにしてオンにする

ETC2.0 車載器が本機に設定されます。

ETC2.0 に関する設定をする

ETC2.0 に関する設定は、取扱説明書の「VIC 情報の表示設定をする」をご覧ください。

ETC 履歴 / 車載器情報を見る

本機で使用した ETC の利用履歴や登録情報を確認できます。

- 1 **[HOME]** を押して **[メニュー]** をタッチして MENU 画面を表示する
- 2 **[情報・設定]** をタッチして **[ETC]** をタッチする



ETC 履歴情報が表示されます

[車載器情報] :

車載器の情報を表示します。



- ETC の利用履歴は、100 件まで表示されます。
- 履歴情報は、ETC カードの挿入時のみ表示されます。
- ETC 履歴表示中は ETC カードを抜かないでください。

信号情報活用運転支援システム (TSPS) による信号情報案内

本機に別売のケンウッド製カーナビ連動型高度化光ビーコン対応 ETC2.0 車載器 ETC-N7000 を接続すると、高度化光ビーコン（以降、光ビーコン）から送信される信号情報活用運転支援システム (TSPS) の情報を受信することができます。本機は、受信した情報によって、以下の 3 つの信号情報案内に対応しています。

- 信号通過支援案内
- 赤信号減速支援案内
- 発進遅れ防止支援案内



- ・ 本機の信号情報案内は、あくまで補助的な機能です。
 - あらゆる状況において作動するものではありません。
 - 実際の信号機の点灯状況と異なる場合は、信号機の表示に従ってください。
- ・ 車両を運転する際は、信号情報案内を過信せず、常に道路標識、前方の信号表示、周囲の道路状況に注意し、交通ルールに基づいて安全な運転を心がけてください。

信号情報案内利用上のご注意

- ・ 光ビーコンは主に一般道に設置されていますが、すべての光ビーコンで信号情報活用運転支援システム (TSPS) の情報を提供しているわけではありません。詳しくは一般財団法人道路交通情報通信システムセンターのホームページ (<http://www.vics.or.jp/>) をご覧ください。
 - 情報を提供している道路であっても、工事や情報配信元の事情により、終日または時間帯によって、情報が提供されない場合があります。
 - 押しボタン式信号、感应式信号など、情報提供区間であっても、情報が提供されない交差点があります。
- ・ 信号情報活用運転支援システム (TSPS) の情報は、光ビーコンを通過した時点でのものです。このため、その後の状況の変化により、信号情報案内と実際の信号機の点灯内容が異なる場合があります。
 - 案内する交差点の手前に押しボタン式信号、感应式信号がある場合、表示するタイミングがずれることがあります。
 - 渋滞など、道路の通行状況が変化した場合、表示するタイミングがずれることがあります。

- ・ 信号情報活用運転支援システム (TSPS) の情報には有効期限があります。このため情報を受信してから一定時間が経過すると、有効期限を過ぎてしまい、次に情報を受信するまで信号情報案内ができなくなります。
- ・ 信号情報活用運転支援システム (TSPS) の概念や整備計画については、VICS センターにお問い合わせください。
- ・ 本機から光ビーコンへ、走行軌跡の情報がアップリンクされます。この情報は、交通状況を把握するためのもので、個人の情報を特定するものではありません。信号情報案内の表示を OFF に設定するとアップリンクされなくなります。
- ・ 以下の場合には光ビーコンからの信号の受信が困難になることがあります。
 - 通信エリア外
 - 雨や雪の影響がある
 - 大型車両の並走などでビーコン発信器の光が遮られた
 - ビーコンアンテナ付近に光ビーコンを遮るものがある
 - アンテナ受光面が汚れている
 - 直射日光がアンテナ受光面に当たっている

信号情報案内の設定をする

- 1 **[HOME]** を押して **[メニュー]** ▶ **[情報・設定]** ▶ **[ナビ]** をタッチする
- 2 **[信号情報案内 (TSPS) の表示 (案内)]** をタッチする

- [ON] :**
信号情報案内を行います。
- [OFF] :**
信号情報案内を行いません。

地図に表示される信号情報案内

本機の HOME 画面と現在地図画面で、前方の交差点を直進方向に進行すると想定して、信号情報案内を行います。



- ルート案内中で、右左折を案内する交差点については案内を行いません。
- 矢印信号については、信号機の点灯状況と異なる案内をする、または案内が動作しない場合があります。
- 信号情報案内が可能になったときに、対象となる交差点までの距離が近い場合は、案内を行わない場合があります。

交差点を通過すると、信号情報案内を終了します。ひきつづき信号情報案内が可能な交差点がある場合は、案内を続けます。

■ 支援状態の表示

信号情報活用運転支援システムの情報を光ビーコンから受信すると、画面に「支援エリア」と表示されます。



信号情報案内可能な交差点に近づくと、表示が「支援中」に切り替わります。

信号情報案内する情報が無くなった場合は、「支援中」または「支援エリア」の表示が消えます。

■ 信号通過支援 / 赤信号減速支援

現在の速度のまま交差点に近づいたときの前方の交差点の信号状態を予測して表示します。

青信号になるとき：

信号通過支援案内を表示します。



赤信号になるとき：

赤信号減速支援案内を表示し、「この先、赤信号です」と音声案内します。

交差点に接近する、または減速すると、表示が消えます。



- 表示を開始するのは、交差点のおよそ 200m 手前ですが、その間に信号があるときは表示されないことがあります。
- 高速走行時、低速走行時は案内を行わない場合があります。

■ 発進遅れ防止支援

交差点を赤信号で停車したとき、おおよその信号待ち時間を表示します。



信号待ち時間が 5 秒以下になると、表示が切り替わり「まもなく青信号です」と音声案内します。交差点が青信号になると、表示が消えます。



- 交差点から一定距離以上離れている場合は、発進遅れ防止支援の案内を行いません。
- 一度交差点の前で停車しないと、発進遅れ防止支援の案内を行いません。

リアモニターを使う

本機に別売のリアモニターを接続すると、本機の映像をリアモニターに表示することができます。

9V型 WVGA リアモニター LZ-900 (別売品)

対応モデル：

MDV-M909HDF/MDV-M909HDL/

MDV-M809HDW/MDV-M809HD

10.1V型 HD リアモニター LZ-1000HD (別売品) 対応モデル：

MDV-M909HDF/MDV-M909HDL



- リアモニターは走行中でも映像が表示されます。リアモニターは運転者から見えないうちに設置してください。



- 本機で再生できるビデオファイルについては、取扱説明書の「本機で再生できるオーディオ/ビデオフォーマット」をご覧ください。
- シフトレバーがリバース時は、HDMIソースでDVDの映像を表示できません。

リアモニターに表示できる映像について

リアモニターに表示できる映像は、接続している機器と[外部出力切替]の設定(MDV-M909HDF/MDV-M909HDLのみ)によって異なります。表示したい映像によって、接続する機器や[外部出力切替]設定を切り替えてください。

[外部出力切替]の設定については、65ページの「外部出力の切り替え設定をする」をご覧ください。

ソース

DISC : DVD-Video/DVD-VR

USB : ビデオファイル

SD : ビデオファイル

マルチ AV ブラウザ : ビデオファイル

AV-IN の映像^[1]

地デジ

HDMI^[2] (MDV-M909HDF/MDV-M909HDLのみ)

Wireless Mirroring^[3]
(MDV-M909HDF/MDV-M909HDLのみ)

[1] AV-IN の映像は、[外部出力切替] の設定が [アナログ VIDEO OUT] のときのみ表示できます。(MDV-M909HDF/MDV-M909HDLのみ)

[2] HDMI の映像は、[外部出力切替] の設定が [HDMI OUT] のときのみ表示できます。また、接続には HDMI 接続ケーブル KNA-22HC (別売品) が必要です。

[3] Wireless Mirroring の映像は、[外部出力切替] の設定が [HDMI OUT] のときのみ表示できません。

外部出力の切り替え設定をする (MDV-M909HDF/MDV-M909HDL のみ)

1 **[HOME]** を押して **[メニュー]** ▶
[外部出力切替] をタッチする

2 切り替えたい外部出力をタッチする

[アナログ VIDEO OUT] :

アナログ VIDEO OUT で映像を見るときに選択します。

[HDMI OUT] :

HDMI 出力で映像を見るときに選択します。

[HDMI ミラーリング] :

本機の表示内容をそのままリアモニターに HDMI 出力するときを選択します。



- 「外部機器」の **[外部出力切替]** (AV) から設定を切り替えることができます。

HDMI ミラーリングについて (MDV-M909HDF/MDV-M909HDL のみ)

HDMI 入力端子がある 10.1V 型 HD リアモニター LZ-1000HD (別売品) またはリアモニター (市販品) を接続している場合に、地図画面やメニュー画面、AV ソース画面など本機の表示をそのままリアモニターに出力できます。



- AV-IN、HDMI のソースに切り替えると、リアモニターへの出力を停止します。他のソースに切り替えると、リアモニターへの出力を開始します。

■ HDMI 機器と本機の接続について

HDMI 機器を接続したときに、外部機器設定画面で「HDMI 検出中」と表示されたときは、以下の原因が考えられます。

- 接続機器の電源が入っていない
- 接続機器の設定が HDMI 入力可能な設定になっていない
- 接続機器が HDCP (HDCP とは不正コピーを防止する暗号化技術の 1 つです) に対応していない可能性がある

■ HDMI OUT の出力について

HDMI 入力端子がある 10.1V 型 HD リアモニター LZ-1000HD (別売品) またはリアモニター (市販品) を接続している場合に、DVD ビデオまたは DVD-VR を再生中に、本機を以下の画面に切り替えると、リアモニターへの映像出力を停止します。

- リアビューカメラ映像画面
- サブリアカメラ映像画面 (ドライブレコーダーをサブリアカメラとして設定しているとき)
- フロントビューカメラ映像画面、フロントビューカメラ調整画面、リアビューカメラ調整画面、バーチャルルームミラー画面、ドライブレコーダー画面に切り替えたときは、確認メッセージが表示され、**[はい]** をタッチすると切り替えたい画面に切り替わり、リアモニターへの映像出力を停止します。**[いいえ]** をタッチすると切り替えたい画面に切り替わりません。
- 上記の出力が停止する画面以外を表示すると、映像が出力されるようになります。

株式会社 JVCケンウッド

〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-12

- 商品に関するお問い合わせは、JVCケンウッドカスタマーサポートセンターをご利用ください。

0120-2727-87 (固定電話からはフリーダイヤル)

0570-010-114 (携帯電話、PHSからはナビダイヤル)

045-450-8950 (一部IP電話など) / FAX 045-450-2308

住所 〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-12

受付時間 月曜～金曜: 9:30～18:00

土曜: 9:30～12:00、13:00～17:30

(日曜、祝日および当社休日は休ませていただきます)

- 修理などアフターサービスについては、当社ホームページ (<https://www.kenwood.com/jp/cs/service.html>)
またはJVCケンウッドカスタマーサポートセンターにご相談ください。